

厚木市環境報告書

— 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 —

令和2年度版

厚木市



みんなで作る自然環境と
共生する元気なまち

目次

I 厚木市環境基本計画 施策の体系及び計画期間	1
II 令和元年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績	3
◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現	
◆基本施策1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	3
◆基本施策2 持続可能な循環型社会の実現	11
◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	
◆基本施策1 自然と共生する社会の実現	22
◆基本施策2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	27
◆基本施策3 河川と共生する社会の実現	32
◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	
◆基本施策1 豊かな生活環境の実現	38
◆基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	52
◆基本施策3 快適生活空間の実現	53
◆基本目標4 連携、協働、情報の共有化による推進	
◆基本施策1 市民参加・市民協働の推進	57
◆重点施策	
◆重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	81
◆重点施策2 ごみの減量の推進	83
◆重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	85

I 厚木市環境基本計画 施策の体系及び計画期間

1 施策の体系

基本目標	基本施策	施策項目	事業数	ページ
1 持続可能な地球環境の実現	(1) 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	①再生可能エネルギーの導入	2	3
		②省エネルギーの推進	4	4
		③水資源の有効利用	2	6
		④自動車排出ガスの抑制	8	7
	(2) 持続可能な循環型社会の実現	①家庭系ごみの減量の推進	3	12
		②家庭系ごみの資源化の推進	3	13
		③事業系ごみの発生抑制	3	15
		④事業系ごみの資源化の推進	5	16
		⑤スリムストアー制度の拡充	1	19
		⑥グリーン購入の促進	4	19
計			35	
2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	(1) 自然と共生する社会の実現	①みどりのふれあいの場の創出	2	22
		②希少動植物の保全	2	23
		③山林・森林の健全な成長の推進	1	24
		④山林・森林とふれあえる場の整備	2	25
		⑤生物多様性に関する普及と啓発	1	26
		⑥外来種に関する啓発と駆除	1	26
	(2) 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	①農地流動化の促進	1	27
		②農業従事者の育成	1	28
		③鳥獣被害対策	1	28
		④地産地消の促進	3	29
		⑤森林所有者の森林整備支援	2	30
		⑥木材利用の促進	1	31
	(3) 河川と共生する社会の実現	①多自然川づくりの推進	1	32
		②親水空間の整備	1	33
		③谷戸水辺再生整備	1	33
		④河川愛護事業の推進	2	34
		⑤水質監視調査の実施	2	35
		⑥生活排水の適正な処理の推進	3	36
		⑦工場・事業場に対する監視・指導	2	37
計			30	
3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	(1) 豊かな生活環境の実現	①公園等の整備	1	39
		②指定制度によるみどりの保全	1	39
		③公共施設の緑化の推進	3	40
		④緑化の支援	1	41
		⑤みどりの基金の積立てと活用	1	42
		⑥地域美化の推進	9	42
		⑦健康的な生活を守る	11	47
	(2) 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	①景観条例・景観計画の周知啓発	1	52
		②屋外広告物に対する適正指導と措置	1	53
	(3) 快適生活空間の実現	①交通渋滞の解消	2	53
		②自動車・歩行者通行帯の整備	2	54
		③環境に配慮した道路整備	3	55
	計			36
4 連携、協働、情報の共有化による推進	(1) 市民参加・市民協働の推進	①環境に係る情報の発信	1	57
		②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施	11	58
		③環境学習の充実	17	63
		④環境保全活動の支援	16	72
		⑤表彰制度等の充実	1	80
計			46	

2 重点施策

重点施策	重点施策の取組		ページ
1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	取組1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進	81
	取組2	効果的なスマートエネルギーの設備の導入支援	81
	取組3	電気自動車の普及促進と環境整備	82
	取組4	エコスクール取組校の普及促進	82

重点施策	重点施策の取組		ページ
2 ごみの減量の推進	取組1	ごみの発生・排出抑制の啓発	83
	取組2	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発	83
	取組3	事業系ごみの適正排出と減量の推進（2事業）	84

重点施策	重点施策の取組		ページ
3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	取組1	地域水源林エリアの森林整備（間伐・除伐等）の実施	85
	取組2	農地の有効利用の促進	85
	取組3	里地里山活動協定に係る活動への支援	86
	取組4	多自然川づくりの推進	86
	取組5	谷戸水辺再生整備	87
	取組6	エコロジカルネットワークの形成	87

3 厚木市環境基本計画の計画期間

策定：平成27年3月 計画期間：平成27年度～令和2年度（6年間）

Ⅱ 令和元年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

- ◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現
 - ◆基本施策1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現
- 《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	市域の太陽光発電の総出力量	メガワット	18.2	25.0	23.3	32.4	139.1%
	R1達成率80%未満又は120%超えた理由	再生可能エネルギー発電事業計画の認定情報が公開されるようになり、平成30年度から市域における太陽光発電設置状況について詳細が把握できるようになったため、目標値を上回りました。					

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合 ※H29～目標値修正	%	基準値 H22年度	▲ 10.0	▲ 9.7	▲14.8	152.6%
	R1達成率80%未満又は120%超えた理由	再生可能エネルギーの普及及び省エネ意識の向上が原因と考えられ、目標値を上回りました。					

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	市民満足度調査「地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	47.4 H26年度	60.0	58.0	調査中 R2.9頃 結果予定	-

①再生可能エネルギーの導入

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目			
1	1	1	1	1	スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。	
	スマートハウスの普及推進					
		指標	基準値	R2目標値		
		再生可能エネルギーによる発電出力量 (kW/年)	11,093 kW/年 (H26)	18,000 kW/年	R1計画	スマートエネルギー設備等の設置費及びゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成するとともに、時代にあった助成制度となるよう助成対象機器等の研究を行い、スマートエネルギー設備設置の普及啓発に努めます。
		R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	次のとおり助成を行い、住宅用太陽光発電は、579kWが増加しました。平成30年度からは、住宅用太陽光発電の出力を増やす動機づけとなるよう、5kW以上の設置者に対し2万円を加算する大容量加算を導入しました。 【助成実績】 太陽光発電 115件 蓄電池 79件 HEMS 72件 燃料電池 15件 スマートハウス加算 20件 大容量加算 48件 ゼロ・エネルギー・ハウス 10件
		17,000 kW/年	15,014 kW/年	88.3%		
		担当課	環境政策課			
		計画期間内目標値			R1課題と方向性	太陽光発電による売電価格が下がっているため、太陽光発電システムの設置件数が年々減少しています。そのため、太陽光発電システムの設置費が年々下がっていることの周知や神奈川県が実施している共同購入に関する連携に力を入れます。
		H27	H28	H29		
		13,000 kW/年	14,000 kW/年	15,000 kW/年		
	H30	R1	R2			
	16,000 kW/年	17,000 kW/年	18,000 kW/年			

①再生可能エネルギーの導入

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
2	1	1	1	公共施設への再生可能エネルギーシステムの導入推進	
	指標	基準値	R2目標値		
	公共施設に設置した太陽光発電出力量 (kW/年)	218.7 kW/年 (H26)	400 kW/年	R1 計画	今後は、新設、更新施設に順次太陽光発電を設置していきます。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績	令和元年度は、新たに太陽光発電を設置する施設はありませんでしたが、今後、更新する施設において、太陽光発電設置を検討することを確認しました。 【設置施設数】15箇所
	360 kW/年	378.9 kW/年	105.3%		
	担当課	環境政策課 各公共施設管理担当			
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性	新設、更新施設に順次太陽光発電を設置していきます。 なお、設置年数が経過すると不具合が発生するため、適切に維持管理を行う必要があります。
	H27	H28	H29		
	210 kW/年	260 kW/年	290 kW/年		
	H30	R1	R2		
320 kW/年	360 kW/年	400 kW/年			

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
1	1	1	2	温暖化防止に関する普及啓発による省エネの推進	
	指標	基準値	R2目標値		
	電灯計基準年度H22年度比 (%)	511,077 kWh (H22)	▲10.0%	R1 計画	継続して環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを行うとともに、国民運動COOL CHOICEの普及啓発事業を推進します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績	国庫補助金を活用し、COOL CHOICEの普及啓発事業を重点的に行いました。 主な取組としては、啓発動画のYouTubeでの公開やラッピングバスの運行、中小企業を対象とした講演などがあり、1,200人を超える方から、COOL CHOICEの賛同をいただくことができました。
	▲9.7%	▲14.8%	152.6%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性	COOL CHOICEというワードの普及は、十分でないと考えられるため、引き続き、普及啓発に努めます。
	H27	H28	H29		
	▲5.0%	▲6.0%	▲9.0%		
	H30	R1	R2	80%未満 120%超え 理由	再生可能エネルギーの普及及び省エネ意識の向上が原因と考えられ、目標値を上回りました。
▲9.4%	▲9.7%	▲10.0%			

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
2	防犯灯におけるLED灯への設置・転換			新規で設置する防犯灯についてLED灯を設置するとともに、既存の防犯灯のLEDへの転換を推進します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	LED転換率 (%)	3% (H26)	20%	R1計画	H28年度に事業完了
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	H28年度に事業完了 H28年度に防犯灯ESCO事業を実施し、市内の防犯灯全灯をLED灯に交換しました。
	H28年度に事業完了	H28年度に事業完了	H28年度に事業完了		
	担当課	セーフコミュニティ くらし安全課		R1課題と方向性	H28年度に事業完了
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
4%	6%	9%			
H30	R1	R2			
12%	15%	20%			

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
3	商店街街路灯のLED灯への転換			商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	補助件数 (基)	293基 (H26)	388基	R1計画	商店会で管理する街路灯のLED化を促進します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	商店街に事業の趣旨について周知しました。 なお、商店街のLED照明設置への関心は高く、LED化を希望している商店街はありますが、初期費用が高額になるため、令和元年度については申請がありませんでした。
	378基	377基	99.7%		
	担当課	商業にぎわい課		R1課題と方向性	各商店会にLED化へ移行するように促し、商店会側もLED化へ前向きな姿勢ですが、資金力の面で足踏みをしているという課題があります。 方向性としては今後もLED化を推進していきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
338基	348基	358基			
H30	R1	R2			
368基	378基	388基			

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
4	1	1	2	公民館の照明設備を蛍光管等からLED照明に交換し、温室効果ガスの排出を抑制します。 ※H29～目標値修正（R2：7館⇒目標値は置かない）
	公共施設における省エネルギー化の推進			
	指標	基準値	R2目標値	
	対象施設数（館）	相川公民館の一部	目標値は置かない	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	目標値は置かない	道路照明等 4,650灯	目標値は置かない	
	担当課	環境政策課 各公共施設管理担当		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	相川公民館の一部	7館	目標値は置かない	老朽化や故障等で交換が必要になった照明は、随時、LED化を行います。
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

③水資源の有効利用

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	1	1	3	費用対効果を踏まえながら、雨水貯留槽の設置を推進します。
	公共施設への雨水貯留槽の設置推進			
	指標	基準値	R2目標値	
	雨水貯留槽が設置された公共施設数（箇所）	17箇所（H26）	施設の改修・新築時に検討	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	施設の改修・新築時に検討	21箇所	—	
	担当課	環境政策課 各公共施設管理担当		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討	雨水の有効利用が図れるよう施設の改修や新設時を捉えて、雨水貯留槽の設置を検討していきます。
H30	R1	R2		
施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討		

③水資源の有効利用

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	1	1	3	張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行います。
	節水の呼びかけによる上水使用量の抑制			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	公共施設における水の 使用量 (m ³)	395,509 m ³ (H26)	384,220 m ³	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	386,100 m ³	364,526 m ³	105.9%	
	担当課	各公共施設管理担当		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	393,630 m ³	391,750 m ³	389,860 m ³	各施設において、節水を呼びかける張り紙やポスターで利用者への啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により、水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行い、事故の防止や修繕への迅速な対応に努めました。
H30	R1	R2		
387,980 m ³	386,100 m ³	384,220 m ³	今後も引き続き、施設管理者による節水だけでなく、張り紙などを掲示し、利用者に節水を呼びかけ協力を求めるとともに、施設内の巡回・点検により、閉め忘れや漏水箇所の確認を行い、上水の使用量の抑制を図ります。	

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	1	1	4	バス停付近に自転車駐車を整備し、自宅から最寄りのバス停まで自転車を利用できる環境を整え、バスの利用を促進し、自動車排出ガスの抑制を促進します。
	サイクルアンドバスライド自転車駐車の整備			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	サイクルアンドバスライド駐輪場の設置箇所数 (箇所)	9箇所 (H26)	11箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	11箇所	11箇所	100.0%	
	担当課	交通安全課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
H27	H28	H29		
10箇所	11箇所	11箇所	サイクルアンドバスライドについては、目標値を達成したため、今後は既存の駐輪場の周知を図ります。	
H30	R1	R2		
11箇所	11箇所	11箇所		

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
2	1	1	4	ノンステップバスの導入を補助し、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。 ※H29～目標値上方修正（R2：95台⇒113台）	
	公共交通機関のバリアフリー化の促進				
		指標	基準値	R2目標値	R1計画
		導入台数（台）	47台（H26）	113台	
		R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
		98台	100台	102.0%	
		担当課 都市計画課			
		計画期間内目標値			R1課題と方向性
		H27	H28	H29	
		55台	63台	74台	
	H30	R1	R2		
	82台	98台	113台		

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
3	1	1	4	バス停に雨や日差しをよける屋根を設置し、快適な利用環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。	
	バス停への上屋の設置				
		指標	基準値	R2目標値	R1計画
		上屋が設置されているバス停の箇所数（箇所）	97箇所（H26）	109箇所	
		R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
		107箇所	107箇所	100.0%	
		担当課 都市計画課			
		計画期間内目標値			R1課題と方向性
		H27	H28	H29	
		99箇所	101箇所	103箇所	
	H30	R1	R2		
	105箇所	107箇所	109箇所		

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
4	1	1	4	電気自動車などの次世代自動車について、情報提供し、普及を促進します。
	次世代自動車の普及促進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	啓発した回数と対象者数(回・人)	—	2回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	2回/年	2回	100.0%	
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	環境に良いという点だけでなく、非常時の有効活用やアウトドアでの電力利用といった複合的なメリットを訴える必要があります。
	2回/年	2回/年	2回/年	
H30	R1	R2		
2回/年	2回/年	2回/年		

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
5	1	1	4	公共施設5箇所を設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。 ※H29～目標値上方修正(R2:5箇所⇒6箇所)
	電気自動車用急速充電器の管理			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	急速充電器設置箇所数(箇所)	5箇所(H26)	6箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	6箇所	6箇所	100.0%	
	担当課	財産管理課 産業振興課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	市内公共施設に設置した急速充電器の適切な維持管理を行いました。 〔管理〕 財産管理課1箇所 産業振興課5箇所
	5箇所	5箇所	6箇所	
H30	R1	R2	市内公共施設に設置した急速充電器の保守点検等、適正な維持管理を行います。	
6箇所	6箇所	6箇所		

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	1	基本施策	1		施策項目
6	公用車への低公害車導入				事業内容	公用車の買い替え時などに電気自動車や9都県市指定低公害車を導入します。
	指標	基準値	R2目標値			
	低公害車の保有台数(台)	45台(H26)	113台		R1計画	引き続き低公害車の保有数の維持に努めます。 ※公用車保有各課 財産管理課、環境事業課、道路維持課、警防課
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	車両の入れ替えにより、低公害車保有台数が増加しました。 財産管理課 130台/132台 更新等3台 環境事業課 19台/67台 道路維持課 3台/13台 更新等1台 警防課 43台/115台 更新等4台 ※更新又は導入8台、電気自動車6台
	102台	195台	191.2%			
	担当課	公用車保有各課			R1課題と方向性	低公害車の導入は、車両の更新時など計画的に進めます。 なお、電気自動車及びCNG車の導入は、充電・燃料補給個所の確保が難しい状況のため、保有数の拡大が厳しい状況であります。 車両入替えや九都県市指定車両の種類が増えたことにより低公害車保有台数が増加し、目標値を上回りました。
	計画期間内目標値			80%未満 120%超え理由		
	H27	H28	H29			
	47台	59台	75台			
H30	R1	R2				
85台	102台	113台				

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	1	基本施策	1		施策項目
7	地域のエコドライブの推進				事業内容	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。
	指標	基準値	R2目標値			
	啓発回数(回/年)	1回/年(H26)	1回/年		R1計画	排出ガス対策として、電気自動車やHV自動車の導入を促進するため、引き続きエコドライブの推進におけるのぼり旗の設置や、広報あつぎへ啓発文を掲載します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行いました。
	1回/年	1回/年	100.0%			
	担当課	生活環境課			R1課題と方向性	排出ガス対策として、電気自動車やHV自動車の導入を促進するため、引き続きエコドライブの推進におけるのぼり旗の設置や、広報あつぎへ啓発文を掲載します。
	計画期間内目標値					
H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年				
H30	R1	R2				
1回/年	1回/年	1回/年				

④自動車排出ガスの抑制

8	実施事業名			事業内容	ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を行います。 【公用車保有】 財産管理課、環境事業課、道路維持課、警防課			
	基本目標	1	基本施策			1	施策項目	4
	公用車運転時のエコドライブの推進							
	指標	基準値	R2目標値	R1計画		引き続きふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を推進します。		
	啓発回数 (回/月)	1回/月 (H26)	1回/月					
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績		庁内通知やメール、朝礼等において、エコドライブの啓発を行いました。		
	1回/月	1回/月	100.0%					
	担当課	公用車保有各課						
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		引き続き、ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を推進します。		
	H27	H28	H29					
1回/月	1回/月	1回/月						
H30	R1	R2						
1回/月	1回/月	1回/月						

◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現

◆基本施策2 持続可能な循環型社会の実現

《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	一人1日当たりの家庭系ごみの排出量	g	912 H14年度	632	640	661	96.8%
2	家庭系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲29.8	▲27.6	92.6%
3	事業系ごみの年間総排出量	トン	27,717 H14年度	19,400	19,508	19,374	100.7%
4	事業系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲29.6	▲30.1	101.7%
5	家庭系ごみの資源化量	トン	11,685 H14年度	21,400	21,054	18,556	88.1%
6	家庭系ごみの資源化率	%	15.9 H14年度	40.0	39.3	34.2	87.0%
7	市民満足度調査の数値「資源とごみの分別の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	81.1 H26年度	90.0	88.5	調査中 R2.9頃 結果予定	-

①家庭系ごみの減量の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	1	基本施策		2
1	家庭系ごみの減量の推進			資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たりに排出するごみの量を減らします。	
	指標	基準値	R2目標値		
	基準年度 H14年度 比 (%)	H14家庭系 一人1日当 りごみ排出 量912g	▲30.0%		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		
	▲29.8%	▲27.6%	92.6%		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	▲25.9%	▲26.8%	▲27.8%		
	H30	R1	R2		
▲28.7%	▲29.8%	▲30.0%			
			R1 計画	フードバンク事業の広報啓発を行い、食品ロス削減の意識高揚を図ります。また、従来の組成分析に食品残さの詳細項目を加え、市内の食品ロス把握の精度を高めます。	
			R1 実績	市民協働提案事業によるフードバンクあつぎにより合計3,000kgの食品を回収することができました。フードバンク事業により市民の食品ロス削減の認識の向上につながりました。また、年4回実施した展開検査により食品ロスの状況把握をすることができました。	
			R1 課題と 方向性	フードバンク事業の広報啓発を今後も引き続き行い、さらに広く市民への意識啓発を実施していきます。また、問題のある集積所などへの内容物検査を実施し、更なる適正な分別意識を高めていきます。	

①家庭系ごみの減量の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	1	基本施策		2
2	マイバッグの普及推進			神奈川県レジ袋削減実行委員会と連携し、マイバッグの併用により、必要以上にレジ袋を持ち帰らないように啓発を行います。	
	指標	基準値	R2目標値		
	啓発回数 (回/年)	1回/年 (H26)	10回/年		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		
	10回/年	8回/年	80.0%		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	10回/年	10回/年	10回/年		
	H30	R1	R2		
10回/年	10回/年	10回/年			
			R1 計画	自治会やイベント等においてマイバッグの利用を促進する啓発チラシを配布するなどレジ袋削減について啓発活動を実施します。	
			R1 実績	イベントや公民館まつりにてエコバック、啓発チラシの配布を行い、啓発活動を実施しました。	
			R1 課題と 方向性	新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、イベント等での普及啓発を実施することができなかつたため、ホームページ等でも啓発活動を実施していきます。	

①家庭系ごみの減量の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 1		
3	リユース（再使用）の推進			市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを定期的を開催することで、家庭で不用になった物品のリユース（再使用）を推進します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	後援回数（回）	4回/年（H26）	4回/年	R1計画	6月・9月・11月・3月に実施する市民ふれあいマーケットの後援を行い、リユース（再利用）を推進するほか、10月20日（隔年開催）の環境フェアでの実施についても後援を行います。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	市民ふれあいマーケットを3回実施し、多くの方々の出展や来場があり、リユースの推進が図られました。引き続き、市民が参加しやすい時期の実施に努めます。
	4回/年	3回/年	75.0%		
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性	市民ふれあいマーケットを3回実施し、多くの方々の出展や来場があり、リユースの推進が図られました。引き続き、市民が参加しやすい時期の実施に努めます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	4回/年	4回/年	4回/年		
	H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	令和元年度は、5回を予定しておりましたが、9月は台風、3月は新型コロナ感染拡大防止のため中止したため、目標値を下回りました。
4回/年	4回/年	4回/年			

②家庭系ごみの資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 2		
1	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進			資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	基準年度 H14年度比（%）	H14家庭系ごみ資源化量 11,685 トン	40.0%	R1計画	資源の適正な分別排出を推進するため、自治会等の団体や学校に対し、啓発活動を実施します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	広報やホームページによる啓発及び11月実施の公民館まつりでの啓発活動など、広く市民の環境問題に係る意識の高揚を図りました。
	39.3%	34.2%	87.0%		
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の公民館まつりが中止となり周知、啓発を実施することができませんでした。広報やホームページでの周知、啓発を推進していきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
35.8%	36.8%	37.6%			
H30	R1	R2			
38.6%	39.3%	40.0%			

②家庭系ごみの資源化の推進

2	実施事業名			事業内容	分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。 ごみ出しマナーの悪い集積所への張り紙による啓発や、周辺世帯への戸別ポスティングと外国語啓発看板の設置による啓発を実施します。 ごみ出しマナーの悪い集積所へ張り紙による啓発を実施した、また改善が見られない箇所には周辺世帯への戸別ポスティングを実施しました。 改善が見られない集積所へ引き続き啓発を実施していきます。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	ごみ出しマナーの向上の促進						
	指標	基準値	R2目標値				
	啓発回数(回)	—	目標値は置かない				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	目標値は置かない	50回	目標値は置かない				
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

②家庭系ごみの資源化の推進

3	実施事業名			事業内容	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。 引き続き、11月から市内大学及び大学が斡旋する不動産会社に、2月から市内不動産会社に、入居者への、ごみの排出方法について周知徹底を依頼します。 市内の不動産会社127社、大学斡旋の不動産会社18社、市内6大学へ啓発チラシの配布を実施しました。 市内の大学だけでなく、短大や専門学校へも啓発チラシの配布を実施していきます。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	ごみの排出方法の周知徹底						
	指標	基準値	R2目標値				
	連携する不動産会社数(社/年)	192社/年(H26)	192社/年				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	192社/年(H26)	151社/年	78.6%				
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
192社/年	192社/年	192社/年					
H30	R1	R2					
192社/年	192社/年	192社/年					

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
1	事業系ごみの発生抑制			事業内容	事業系ごみの適正な分別やリサイクルの推進、簡易包装の推奨などにより、環境センターで燃やす事業系ごみの量を減らします。
	指標	基準値	R2目標値		
	基準年度 H14年 度比 (%)	H14事業系 ごみ排出量 27,717 トン	▲30.0%	R1 計画	市内事業者には各資源物のリサイクルルートの周知と、3010運動及びスリムストア制度等の政策面でのインセンティブ手法も継続して行います。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績	目標値を達成する排出量となりました。3010運動など事業者に対しての減量啓発を実施することができました。
	▲29.6%	▲30.1%	101.7%		
	担当課	環境事業課		R1 課題 と 方向性	目標値を達成する排出量となったため、今後も維持できるように継続的に減量化による呼びかけを推進していきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	▲28.1%	▲28.4%	▲28.8%		
H30	R1	R2	80% 未満 120% 超え 理由	適正なごみの排出について、積極的に指導を行った結果、目標値を上回りました。	
▲29.2%	▲29.6%	▲30.0%			

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
2	事業者の適正排出指導			事業内容	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。
	指標	基準値	R2目標値		
	対象社数 (社/年)	24社/年 (H26)	200社/年	R1 計画	搬入時に実施する内容物検査等を基に、不適正排出事業者に対し、戸別訪問による適正排出の指導及び啓発活動を行います。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適切な排出がされないように調査、指導を行いました。年間で274回の搬入検査を実施しました。
	200社/年	274社/年	137.0%		
	担当課	環境事業課		R1 課題 と 方向性	不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施して、適正排出されるように努めていきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
200社/年	200社/年	200社/年			
H30	R1	R2	80% 未満 120% 超え 理由	適正なごみの排出について、積極的に指導を行った結果、目標値を上回りました。	
200社/年	200社/年	200社/年			

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
3	ごみ内容物検査の徹底			事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
	指標	基準値	R2目標値		
	検査実施回数 (回/年)	32回/年 (H26)	246回/年	R1計画	事業系一般廃棄物搬入時のごみ内容物検査を通年実施し、不適正な排出が確認された事業者に対し戸別に啓発及び指導を実施します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適切な排出がされないように調査、指導を行いました。年間で274回の搬入検査を実施しました。
	246回/年	274回/年	111.4%		
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施して、適正排出されるように努めていきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
122回/年	246回/年	246回/年			
H30	R1	R2			
246回/年	246回/年	246回/年			

④事業系ごみの資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 4		
1	事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進			事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。
	指標	基準値	R2目標値		
	講習会等の実施回数 (回/年)	—	1回/年	R1計画	講習会を実施します。廃掃法等の基本的な説明のみならず、各事業者の具体的な廃棄物削減取組みについても周知し、実行を促します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を実施いたしませんでした。
	1回/年	0回/年	0.0%		
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	今後の社会情勢を注視し、講習会等を実施していきます。
	計画期間内目標値				
H27	H28	H29			
1回/年	1回/年	1回/年			
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を実施しなかったため、目標値を下回りました。	
1回/年	1回/年	1回/年			

④事業系ごみの資源化の推進

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2		施策項目
2	本庁舎等から発生する紙類の資源化				事業内容	本庁舎を始めとする各公共施設から排出される紙類の資源化を図ります。
	指標	基準値	R2目標値			
	紙類の資源化量 (kg/年)	66,000 kg/年 (H26)	66,000 kg/年		R1計画	職員による紙ごみ減量化推進の周知徹底を図ります。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	毎月2回、ミックスペーパーの回収を実施し、令和元年度においては、70,190kgのミックスペーパーをリサイクルしました。ミックスペーパーの再利用率は100%でした。
	66,000 kg/年	70,190 kg/年	発生抑制率 94.0%			
	担当課	財産管理課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	職員による紙ごみ減量化推進の周知徹底を図ります。	
	H27	H28	H29			
	66,000 kg/年	66,000 kg/年	66,000 kg/年			
	H30	R1	R2			
66,000 kg/年	66,000 kg/年	66,000 kg/年				

④事業系ごみの資源化の推進

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2		施策項目
3	学校給食センターから発生する紙類の資源化				事業内容	北部及び南部学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。
	指標	基準値	R2目標値			
	紙類の資源化量 (kg/年)	18,330 kg/年 (H26)	18,500 kg/年		R1計画	学校給食センターから排出されるダンボール等を資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行います。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	学校給食センターから排出されるダンボール等を資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行いました。
	18,500 kg/年	16,190 kg/年	発生抑制率 114.3%			
	担当課	学校給食課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。	
	H27	H28	H29			
	18,500 kg/年	18,500 kg/年	18,500 kg/年			
	H30	R1	R2			
18,500 kg/年	18,500 kg/年	18,500 kg/年				

④事業系ごみの資源化の推進

4	No.			実施事業名			事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、工業用石けん等に再生利用します。		
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	4				
	学校給食廃食用油の資源化①									
	指標		基準値	R2目標値						
	廃食用油の資源化量 (kg/年)		12,816 kg/年 (H26)	12,800 kg/年		R1計画			市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用します。	
	R1目標値		R1実績値	R1達成率		R1実績			市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用しました。	
	12,800 kg/年		18,210 kg/年	発生抑制率 70.3%						
	担当課		学校給食課							
	計画期間内目標値								R1課題と方向性	資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。
	H27		H28	H29						
12,800 kg/年		12,800 kg/年	12,800 kg/年							
H30		R1	R2							
12,800 kg/年		12,800 kg/年	12,800 kg/年							

④事業系ごみの資源化の推進

5	No.			実施事業名			事業内容	学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料として精製し、ごみ収集車両等の燃料として利用します。		
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	4				
	学校給食廃食用油の資源化②									
	指標		基準値	R2目標値						
	廃食用油の資源化量 (kg/年)		14,961 kg/年 (H26)	15,000 kg/年		R1計画			学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料(BDF:BioDiesel Fuel)として精製し、ごみ収集車両等の燃料に利用します。	
	R1目標値		R1実績値	R1達成率		R1実績			学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料(BDF:BioDiesel Fuel)として精製し、ごみ収集車両等の燃料に利用しました。	
	15,000 kg/年		12,436 kg/年	発生抑制率 120.6%						
	担当課		学校給食課							
	計画期間内目標値								R1課題と方向性	資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。
	H27		H28	H29						
15,000 kg/年		15,000 kg/年	15,000 kg/年							
H30		R1	R2							
15,000 kg/年		15,000 kg/年	15,000 kg/年							

⑤スリムストアー制度の拡充

No.	実施事業名					事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目		5
1	スリムストアー制度の拡充					事業内容	市民と事業者が協力してリサイクルやリユースに取り組める制度に拡充します。
	指標		基準値		R2目標値		
	制度の拡充		—		目標値は置かない	R1計画	効果的な仕組みとなるよう、制度の見直しを行い、認定基準が現在の環境情勢に対応できるよう精査します。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率	R1実績	登録店舗に対する効果的な仕組みづくりの方向性を検討しました。
	目標値は置かない		—		目標値は置かない		
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			事業者と家庭に対して効果的な仕組みとなるよう、制度を充実させる方向性を示します。
	H27		H28		H29		
	目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない		
	H30		R1		R2		
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない			

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名					事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目		6
1	グリーン購入法及びグリーン購入基本指針の推進					事業内容	公共施設で使用する製品について、グリーン購入法及びグリーン購入基本指針に基づいた選定を推進するとともに、啓発を行い、グリーン購入率を高めます。
	指標		基準値		R2目標値		
	公共施設におけるグリーン購入率(%)		84.0% (H25)		86.0%	R1計画	グリーン購入について、庁内へ周知・啓発を行います。グリーン購入調達率の調査を実施します。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率	R1実績	庁内へのグリーン購入推進の周知啓発を実施するとともに、庁内で購入されたグリーン購入調達率を調査しました。
	86.0%		調査中 結果 8月予定		-		
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			今後も引き続き、市が率先して環境配慮製品を活用し、事業者などにも波及するよう推進します。 また、庁内各課に置くecoオフィスリーダーへの周知・啓発方法を検討し、職員の環境配慮製品の活用意識を高めていきます。
	H27		H28		H29		
	84.0%		85.0%		85.0%		
	H30		R1		R2		
85.0%		86.0%		86.0%			

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6		
2	行政が使用する物品のグリーン購入の促進①【共通消耗品】			事業内容	行政が使用する文具、事務用品について、環境負荷の少ない製品を調達し、環境配慮型製品の選定率を高めます。
	指標	基準値	R2目標値		
	共通消耗品のグリーン購入率 (%)	95% (H26)	100%	R1計画	環境配慮型製品購入への品目の見直しや精査を引き続き、実施します。 また、リユース品の積極的な使用など、職員のコスト意識を徹底します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	環境配慮型製品の購入を推進し、グリーン購入率は95%となりました。
	100%	95.8%	95.8%		
	担当課	行政総務課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	蛍光ペン補充用インク等の環境配慮型製品のないものを除くと100%となっていますが、引き続き環境配慮型製品購入への品目見直しや精査を実施するとともに、リユース品を積極的に使用するなど、職員のコスト意識の向上を図ります。
	H27	H28	H29		
	100%	100%	100%		
H30			R1	R2	
100%			100%	100%	

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6		
3	行政が使用する物品のグリーン購入の促進②【浄書印刷】			事業内容	古紙配合率の高い製品を積極的に購入し、供給側の企業に環境負荷の少ない製品の開発を促します。
	指標	基準値	R2目標値		
	古紙配合率の高い紙製品の購入率 (%)	65.5% (H26)	65.5%	R1計画	全国的な古紙不足により、古紙配合率の高い紙製品の生産が中止されている状況を踏まえながら、引き続き、より古紙配合率の高い再生紙の購入に努めます。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	古紙を配合している製品を年間を通じ安定的に供給することを企業側が中止していたため、代替品として古紙を配合していない紙製品の購入を行いました。
	65.5%	1.1%	1.7%		
	担当課	行政総務課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	今年度は、全国的な古紙不足により年間を通じ、古紙を配合していない紙製品を購入したため、目標値に達することができませんでしたが、今後も、古紙配合率の高い製品を積極的に購入していきます。
	H27	H28	H29		
	65.5%	65.5%	65.5%		
H30			R1	R2	80%未満 120%超え理由
65.5%			65.5%	65.5%	古紙を配合している製品を年間を通じ安定的に供給することを企業側が中止していたため、目標値を下回りました。

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名						事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	6		
4	行政が使用する物品のグリーン購入の促進③ 【共通単価契約物品】						事業内容	行政が使用する文具、事務用品及び外注印刷物について、環境に配慮した製品を調達します。
	指標		基準値		R2目標値			
	グリーン購入する共通単価契約物品の種類(種類)		27種類(H26)		27種類		R1計画	引き続き、資源の有効活用を推進するため、環境に配慮した製品を選定するよう取り組みます。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率		R1実績	資源の有効活用を推進するため、環境に配慮した製品を選定するよう取り組みました。
	27種類		19種類		70.4%			
	担当課	契約検査課						
	計画期間内目標値						R1課題と方向性	事務用紙製品、事務用文具、雑貨、電気、封筒(計:19種類)を環境に配慮した製品から選定しました。
	H27		H28		H29			
	27種類		27種類		27種類			
H30		R1		R2		80%未満 120%超え 超え理由	落札決定した業者の取り扱っている物品が、環境配慮している商品でなかったため、目標値を下回りました。	
27種類		27種類		27種類				

◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

◆基本施策1 自然と共生する社会の実現

《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動回数 ※H29～目標値下方修正	回	28回 H25年度	93	83	75	90.4%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動の参加者数 ※H29～目標値下方修正	人	770人 H25年度	360	350	480	137.1%
R1の達成率が80%未満又は120%を超えた理由		保全活動を行う市民ボランティアの参加が増えたため、目標値を上回りました。					

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	整備・保全された森林・緑地の面積 ※H29～目標値上方修正	ha	65ha H25年度	110	103.5	92.0	88.9%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
4	自然とふれあえる場の整備箇所数 ※H29～目標値修正	箇所	21箇所 H25年度	30	29	27	93.1%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
5	市民満足度調査の数値「自然環境の保全と活用が推進されている」と思う市民の割合	%	54.2% H26年度	58.0	57.0	調査中 R2.9頃 結果予定	-

①みどりとのふれあいの場の創出

No.	実施事業名			事業内容		
1	基本目標	2	基本施策		1	施策項目
	市民との協働による里地里山の保全				R1計画	
	指標	基準値	R2目標値			
	活動地域(箇所)	2箇所(H26)	8箇所			
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	
	7箇所	7箇所	100.0%			
	担当課	環境政策課				
	計画期間内目標値				R1課題と方向性	
	H27	H28	H29			
	3箇所	4箇所	6箇所			
H30	R1	R2				
7箇所	7箇所	8箇所				

里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定、活動団体及び活動協定の認定、活動の支援をすることにより、活動の地域を増やし、里地里山の保全、再生、活用を図ります。
※H29～目標値修正

里地里山保全等促進委員会を運営し、条例運用等の進捗状況の報告を行います。里地里山保全等の活動団体支援や新規団体の育成を推進します。また、認定団体と市民、企業等との連携を促進します。

里地里山保全等促進委員会を開催し、里地里山における現状と計画の進捗状況の報告を行いました。また、活動団体へのアンケートを実施し、各団体の現状や課題の把握に努めました。
里地里山保全等活動団体に対しては、活動支援を行うとともに、令和2年3月31日で協定期限が満了する4団体と、新規に協定締結のある1団体の協定認定を行いました(更新、新規合わせて14協定)。

令和2年度に里地里山保全等促進計画の改定が予定されていますが、活動団体との意見交換会等を開催し現状の課題や要望を把握した上で、次期計画を作成していく必要があります。

①みどりとのふれあいの場の創出

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
2	2	1	1	農業体験型農園の開設支援	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。
	指標	基準値	R2目標値		
	体験型農園の開設数(箇所)	1箇所(H26)	3箇所	R1計画	引き続き新たな農園開設に努め、候補地の調査などを行う。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	体験型農園の開設予定者と貸付け協定を締結し、令和2年度の開設に向け、準備を進めました。
	3箇所	2箇所	67.0%		
	担当課	農業政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	令和元年度は、関係機関等との調整に時間を要しましたが、令和2年度の開設に向け、開設予定者を支援します。
	H27	H28	H29		
	1箇所	1箇所	2箇所		
	H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	令和元年度は、関係機関等との調整が必要であったため、目標値を下回りました。
2箇所	3箇所	3箇所			

②希少動植物の保全

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
1	2	1	2	厚木市版レッドデータ報告書の作成	自然と共生するまちづくりの推進に役立てるため、オオタカ観測調査や厚木市版レッドデータ報告書の作成を行います。
	指標	基準値	R2目標値		
	オオタカの観察調査(回/年) レッドデータ報告書(回/計画期間)	各1回	各1回	R1計画	オオタカ観察調査及び厚木市版レッドデータ報告書の完成に向けた調査を行います。 希少種保全に向けた取組について検討します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	市内で確認されている地域においてオオタカの観察調査を行い、進捗状況をまとめた報告書を作成しました。 また、厚木市版レッドデータ報告書については、令和2年度の完成に向けた調査を行い、結果を報告書として作成するとともに、内容等についての検討を行いました。
	各1回	各1回	100.0%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	レッドデータ報告書は令和2年度末の完成に向け、レイアウト構成や、これまでの調査を踏まえた種のランク付け等の内容の細部に関する事項を協議する段階に入りました。また、完成後の具体的な活用方法について検討をする必要性があります。
	H27	H28	H29		
各1回	各1回	各1回			
H30	R1	R2			
各1回	各1回	各1回			

②希少動植物の保全

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	2	1	2	本市の生物多様性の実態を把握し、その対応に資するため、「写マップあつぎ外来生物調査隊」のサイトを運用し、市民と協働による生きもの調査を実施します。
	生物多様性生きもの調査の推進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	投稿件数(件)	—	目標値は置かない	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	目標値は置かない	4件	目標値は置かない	
	担当課	環境政策課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

③山林・森林の健全な成長の推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	1	3	森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。 ※H29～目標値下方修正 (R2: 18回/年 ⇒ 11回/年)
	市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	活動回数(回/年)	18回/年(H26)	11回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	11回/年	10回/年	90.9%	
	担当課	農業政策課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
18回/年	18回/年	11回/年		
H30	R1	R2		
11回/年	11回/年	11回/年		

④山林・森林とふれあえる場の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	1	4	観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。
	ハイキングコースの整備			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	ハイキングコース数(コース)	8コース(H26)	8コース	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	8コース	8コース	100%	
	担当課	観光振興課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	8コース	8コース	8コース	定期的な清掃活動により、ハイキングコースの美化が保たれるとともにヤマビル被害の軽減にも努めました。また、複数の目による定期的な巡視活動により、倒木の早期発見や危険箇所への迅速な対応を行うことができました。
H30	R1	R2		
8コース	8コース	8コース	今後とも地元や県と協力し、危険箇所、補修箇所の把握及び整備に努め、よりよい環境を整えていきます。	

④山林・森林とふれあえる場の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	2	1	4	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力を活かした森林セラピー体験や健康づくりなどを実施し、自然親しむ場を提供します。
	健康づくり村の推進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	実施回数(回/年)	32回/年(H26)	32回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	32回/年	19回/年	59.4%	
	担当課	観光振興課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	32回/年	32回/年	32回/年	雨天中止及びコロナウイルスの影響で予定していた実施回数を下回ってしまいました。新たなプログラムなどを用意し、マンネリ化しないように実施することができました。
H30	R1	R2		
32回/年	32回/年	32回/年	平日にプログラムを行うことが多いので、参加人数が少ない時があります。休日に行う森林セラピースペシャルを定期的に導入し、さらなる集客に努めます。	
			80%未満 120%超え 理由	雨天による中止及び新型コロナウイルスの影響で健康づくり村の実施ができなかったため。

⑤生物多様性に関する普及と啓発

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	1	5	生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	実施回数(回)	4回(H26)	5回	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	5回	6回	120.0%	
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	4回	4回	4回	
H30	R1	R2		
5回	5回	5回		

⑥外来種に関する啓発と駆除

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	1	6	在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。
	外来種に関する啓発と駆除			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	啓発及び駆除活動(回)	—	目標値は置かない	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	目標値は置かない	28件	目標値は置かない	
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現
 ◆基本施策2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現
 <指標>

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	有効活用が図られた遊休農地の面積	ha	1.5ha H25年度	18	15	16	106.7%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	農業体験の参加者	組	25組 H25年度	40	H28年度に 事業完了	H28年度 実績30組	—

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	朝市・夕焼け市の来場者数	人	71,900人 H25年度	100,000	95,000	57,930	61.0%
	R1の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の開催ができなかったため、目標値を下回りました。					

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
4	間伐材の搬出量	m ³	44m ³ H25年度	500	460	677	147.2%

①農地流動化の促進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	2	1	農地の貸借による利用権設定を行った貸し手・借り手に奨励金を交付し、農地の流動化を推進します。 ※H29～目標値上方修正（R2：78ha ⇒ 98ha）
	農地流動化の促進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	農地流動化面積 (ha)	74.7ha (H26)	98ha	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	97ha	125ha	128.9%	R1実績
	担当課 農業政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	71ha	72ha	96ha	
H30	R1	R2		
96ha	97ha	98ha	80%未満 120%超え理由	農地の流動化を積極的に促進した結果、目標値を上回りました。

②農業従事者の育成

1	No. 実施事業名			事業内容	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。	
	基本目標	2	基本施策			2
	農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化				R1計画	引き続き農業青年及び中核的指導者への支援を行います。
	指標	基準値	R2目標値			
	支援する団体数(団体/年)	3団体/年(H26)	3団体/年		R1実績	青空クラブ、青壮年部、経営士会の活動に対して支援を行いました。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	3団体/年	3団体/年	100.0%		R1課題と方向性	農業青年活動及び中核的指導活動への支援を行います。
	担当課	農業政策課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
3団体/年	3団体/年	3団体/年				
H30	R1	R2				
3団体/年	3団体/年	3団体/年				

③鳥獣被害対策

1	No. 実施事業名			事業内容	有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。	
	基本目標	2	基本施策			2
	鳥獣等の被害対策				R1計画	厚木市農業協同組合及び猟友会等の野生鳥獣保護団体と協議し、野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るとともに、広域獣害防護柵の維持管理を行います。また、個人(農業者)が設置する防護柵に補助金を交付します。
	指標	基準値	R2目標値			
	農作物被害額減少率(%)	70%(H18)	70%		R1実績	有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害軽減に努めました。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	70.0%	集計中結果 8月予定	-		R1課題と方向性	関係団体との連携強化を図りながら、有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理等により、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化に努めます。
	担当課	農業政策課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
70.0%	70.0%	70.0%				
H30	R1	R2				
70.0%	70.0%	70.0%				

④地産地消の促進

1	No. 実施事業名			事業内容	農業を紹介・PRするため、農畜作物の品評会や即売会を行う農業まつりの開催を支援します。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	農業まつりの開催支援			R1計画		農業の紹介・PRをするため、引き続き、農畜産物の品評会や即売会を行う農業まつりの開催を支援します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	農業まつりの開催(回/年)	2回/年(H26)	2回/年				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績		本市農業を広く市民に紹介でき、農業に対する理解促進と地産地消による地域農業の発展と振興を図ることができました。	
	2回/年	2回/年	100.0%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		地域農業のPR、食農教育、JA理解及び市民参加型事業として位置付け、盛大に開催していきます。	
	H27	H28	H29				
2回/年	2回/年	2回/年					
H30	R1	R2					
2回/年	2回/年	2回/年					

④地産地消の促進

2	No. 実施事業名			事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、朝市、夕焼け市を開催します。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	朝市・夕焼け市の開催			R1計画		地産地消を推進するため、引き続き、朝市(51回)、夕焼け市(29回)を開催します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績		地産地消を推進するため、市民朝市及び夕焼け市を開催しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市民朝市については、2月下旬から開催ができませんでした。 市民朝市実施回数 45回/51回 夕焼け市実施回数 29回/29回	
	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	92.5%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		市民の方々に御来場いただけるよう、農業者・商業者及び市民との交流を深めていくための工夫をしていきます。	
	H27	H28	H29				
朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日					
H30	R1	R2					
朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日					

④地産地消の促進

3	No. 実施事業名			事業内容	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信します。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	あつぎ食ブランドの普及推進			R1計画		引き続き、あつぎ食ブランドの活性化策を図るための検討を行います。また、新たなパンフレットを作成し広くPRするなど、効果的な情報発信に努めます。	
	指標	基準値	R2目標値				
	認定数(品目)	42品目(H26)	48品目	R1実績		あつぎ食ブランドとして新しく6品認定しました。引き続きパンフレットを作成するとともに、各種イベントにおいてPRを実施し、ブランドを広く周知します。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	47品目	51品目	108.5%				
	担当課	観光振興課		R1課題と方向性		引き続き、あつぎ食ブランドの更なる活用、PRを通じて、食を通じた本市のイメージアップを図っていきます。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
43品目	44品目	45品目					
H30	R1	R2					
46品目	47品目	48品目					

⑤森林所有者の森林整備支援

1	No. 実施事業名			事業内容	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	荒廃化している森林の整備			R1計画		林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去等の森林整備を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	森林の整備面積(ha)	24ha(H25)	63ha	R1実績		林木の除間伐、不用木の除去を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	57ha	47ha	82.5%				
	担当課	農業政策課		R1課題と方向性		荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
20ha	33ha	41ha					
H30	R1	R2					
49ha	57ha	63ha					

◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

◆基本施策3 河川と共生する社会の実現

《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	多自然川づくり整備面積 ※H29～目標値上方修正	㎡	67,000 H26年度	81,000	79,000	79,000	100.0%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	親水空間の整備箇所数	箇所	9 H26年度	10	10	9	90.0%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	谷戸水辺再生箇所数	箇所	1 H26年度	5	3	3	100.0%

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
4	市民満足度調査の数値「河川に親しむ環境が整備されている」と思う市民の割合	%	55.1 H26年度	61.0	60.0	調査中 R2.9頃 結果予定	-

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
5	水質汚濁に係る環境基準等達成状況 (市内15河川等における水質調査地点においてBOD2mg/L以下を満たす割合)	%	89.3 H25年度	92.0	92.0	89.3	97.1%

①多自然川づくりの推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 1	
1	準用河川恩曾川の改修・水源環境の保全と再生			生態系に配慮した多自然川づくりを進めます。 また、水辺環境の整備等による水源環境の保全と再生を図ります。 ※H29～目標値上方修正 (R2 : 76,000㎡ ⇒ 81,000㎡)
	指標	基準値	R2目標値	
	整備済面積 (㎡)	67,000㎡ (H26)	81,000㎡	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	79,000㎡	79,000㎡	100.0%	
	担当課	河川ふれあい課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
H27	H28	H29		
72,000㎡	76,000㎡	77,000㎡		
H30	R1	R2		
77,000㎡	79,000㎡	81,000㎡		

②親水空間の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	3	2	雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。
	準用河川恩曾川の改修			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	整備済箇所(箇所)	9箇所(H26)	10箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	10箇所	9箇所	90.0%	
	担当課	河川ふれあい課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	9箇所	9箇所	9箇所	
H30	R1	R2		
9箇所	10箇所	10箇所		

③谷戸水辺再生整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	3	3	市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。 ※H29～目標値修正
	谷戸水辺再生整備			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	整備済箇所(箇所)	1箇所(H26)	5箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	3箇所	3箇所	100.0%	
	担当課	河川ふれあい課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	2箇所	2箇所	1箇所	
H30	R1	R2		
2箇所	3箇所	5箇所		

④河川愛護事業の推進

1	No.			実施事業名			事業内容	良好な河川環境の創出を図るため、河川敷の清掃、河川敷への植栽及び維持管理を行う団体の活動を支援します。
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目	4		
	河川愛護事業の推進						R1計画	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。
	指標		基準値		R2目標値			
	団体数 (団体/年)		10団体/年 (H26)		10団体/年		R1実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率			
	10団体/年		10団体/年		100.0%		R1課題と方向性	団体構成員の高齢化により、令和2年度から1団体が活動中止となったため、新規で活動する団体を募集しています。
	担当課	河川ふれあい課						
	計画期間内目標値						R1課題と方向性	
	H27		H28		H29			
10団体/年		10団体/年		10団体/年				
H30		R1		R2				
10団体/年		10団体/年		10団体/年				

④河川愛護事業の推進

2	No.			実施事業名			事業内容	市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目	4		
	相模川クリーンキャンペーンの実施						R1計画	5月26日（日）市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を実施します。
	指標		基準値		R2目標値			
	清掃回数 (回/年)		1回/年 (H26)		1回/年		R1実績	5月26日（日）市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を実施しました。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率			
	1回/年		1回/年		100.0%		R1課題と方向性	より多くの方に参加していただくことが課題となっています。
	担当課	河川ふれあい課						
	計画期間内目標値						R1課題と方向性	
	H27		H28		H29			
1回/年		1回/年		1回/年				
H30		R1		R2				
1回/年		1回/年		1回/年				

⑤水質監視調査の実施

1	No. 実施事業名			事業内容	一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。		
	基本目標	2	基本施策			3	施策項目
	水質監視調査の実施			R1計画		水量・水質等の調査を行い、継続した監視調査を実施します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	監視ポイント (箇所/年)	28箇所/年 (H26)	28箇所/年	R1実績		水量・水質等の調査を行い、継続した監視調査を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	28箇所/年	28箇所/年	100.0%	R1課題と方向性		一級河川、準用河川、水路等15流域において、継続して監視することが重要なため、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、引き続き水質状況を監視します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
28箇所/年	28箇所/年	28箇所/年					
H30	R1	R2					
28箇所/年	28箇所/年	28箇所/年					

⑤水質監視調査の実施

2	No. 実施事業名			事業内容	市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。		
	基本目標	2	基本施策			3	施策項目
	地下水汚染の防止			R1計画		市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	調査回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年	R1実績		市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	1回/年	1回/年	100.0%	R1課題と方向性		市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年					
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

⑥生活排水の適正な処理の推進

1	No.			実施事業名			事業内容	公共下水道未普及箇所の整備を推進します。	
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目	6			
	公共下水道の整備							R1計画	愛名地区の下水道未普及箇所について、引続き工事を実施してまいります。 調整区域における汚水整備のための設計委託を実施してまいります。
	指標		基準値		R2目標値				
	生活排水処理率 (%)		92.7% (H25)		94.0%		R1実績	愛名地区の下水道未普及箇所について工事を実施しました。 調整区域における汚水整備のための設計委託を実施しました。	
	R1目標値		R1実績値		R1達成率				
	93.8%		93.9%		100.1%		担当課	下水道施設課	
	計画期間内目標値								
	H27		H28		H29		R1課題と方向性	愛名地区の下水道未普及箇所について、引続き工事を実施しました。 調整区域における汚水整備のための設計委託を実施しました。	
	93.0%		93.2%		93.3%				
H30		R1		R2					
93.7%		93.8%		94.0%					

⑥生活排水の適正な処理の推進

2	No.			実施事業名			事業内容	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、単独浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換する場合に補助金を交付し普及を促進します。	
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目	6			
	合併処理浄化槽の普及促進							R1計画	合併処理浄化槽への転換について、年間70基を目標に工事費の一部を補助します。
	指標		基準値		R2目標値				
	生活排水処理率 (%)		92.7% (H25)		94.0%		R1実績	合併処理浄化槽へ転換した年間63基について、工事費の一部を補助しました。	
	R1目標値		R1実績値		R1達成率				
	93.8%		93.7%		99.9%		担当課	生活環境課	
	計画期間内目標値								
	H27		H28		H29		R1課題と方向性	引き続き、単独浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付し、生活排水の適正な処理の推進を図ります。	
	93.0%		93.2%		93.3%				
H30		R1		R2					
93.7%		93.8%		94.0%					

⑥生活排水の適正な処理の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 6		
3	衛生プラントの適正な維持管理			公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	処理量 (kL)	14,366 KL (H26)	11,800 KL	R1計画	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	R1実績	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行いました。
	12,000 KL	14,121 KL	85.0%		
	担当課	生活環境課		R1課題と方向性	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
		13,800 KL	13,400 KL	13,200 KL	
H30	R1	R2			
	12,400 KL	12,000 KL	11,800 KL		

⑦工場・事業場に対する監視・指導

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7		
1	工場・事業場に対する監視・指導			公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。	
	指標	基準値	R2目標値		
	監視ポイント (系統/年)	14系統 /年 (H26)	14系統 /年	R1計画	今後、新規で河川等への排水が多い事業所ができた場合は調査対象とします。また、過去に違反があった事業所を重点的に調査します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	新規で河川等への排水が多い事業所を調査対象としました。また、過去に違反があった事業所を含め調査しました。
	14系統 /年	12系統 /年	85.7%		
	担当課	生活環境課		R1課題と方向性	今後、新規で河川等への排水が多い事業所ができた場合や過去に違反があった事業所を重点的に調査をします。
	計画期間内目標値				
H27	H28	H29			
	14系統 /年	14系統 /年	14系統 /年		
H30	R1	R2			
	14系統 /年	14系統 /年	14系統 /年		

⑦工場・事業場に対する監視・指導

No.	実施事業名			事業内容	
2	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7		環境センターから排出される汚水の監視
	指標	基準値	R2目標値		
	調査回数 (回/年)	12回/年 (H26)	12回/年	R1計画	環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	月1回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施します。
	12回/年	12回/年	100.0%		月1回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	12回/年	12回/年	12回/年		
	H30	R1	R2		
12回/年	12回/年	12回/年			

◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現

◆基本施策1 豊かな生活環境の実現

《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	都市全体の緑地率	%	34.0 H24年度	36.0	36.0	32.9	91.4%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	都市緑化の保全活動に参加した団体数	団体	103 H25年度	120	118	108	91.5%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	地域における美化清掃の実施件数	件	209 H25年度	250	245	243	99.2%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
4	市民満足度調査の数値「身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている」と思う市民の割合	%	67.2 H26年度	75.0	74.5	調査中 R2.9頃 結果予定	-

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
5	市民満足度調査の数値「環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている」と思う市民の割合	%	69.9 H26年度	75.0	74.0	調査中 R2.9頃 結果予定	-

①公園等の整備

1	No. 実施事業名			事業内容	新規に公園等を整備するほか、施設の老朽化や機能の低下に応じた改修整備やバリアフリー化、樹木のせん定などの維持管理を行います。 ※H29～目標値上方修正（R2：14箇所⇒22箇所）		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	公園緑地の整備			R1計画		既存公園の老朽化が進む一方、既存公園の更なる機能の向上を望む地元要望もあるため、優先順位を見極めながら、計画的な改修整備を進めています。	
	指標	基準値	R2目標値				
	整備済箇所数（箇所）	—	22箇所	R1実績		新規公園の整備に加え、既存公園の全面改修を実施したことにより、更なる利便性の向上を図るとともに、より安全に利用できる環境を提供しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	20箇所	19箇所	95.0%	R1課題と方向性		公園における老朽化の度合いや改修効果、緊急性を考慮し、公園整備の順位付け及び実施設計を行っていく必要があります。	
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
2箇所	5箇所	9箇所					
H30	R1	R2					
16箇所	20箇所	22箇所					

②指定制度によるみどりの保全

1	No. 実施事業名			事業内容	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、保護地区等の指定をして協定を結び、奨励金を交付します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	緑地の保全			R1計画		保護地区等の指定協定者に奨励金を交付します。指定箇所を増やすため、市広報やホームページ等でPRし、保護地区等の新規指定を募ります。保護樹木及び保存生垣について、優良樹木10選と優良生垣10選を、公園緑地マップやホームページなどで情報提供します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	奨励金交付件数（件）	466件（H26）	466件	R1実績		指定協定者449名に奨励金を交付しました。 【指定協定者の内訳】 ふるさとの森 16名 保護樹林 9名 保護樹木 59名 保存生垣 104名 斜面緑地保存地区 252名 自然環境保護地区 9名	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	466件	449件	96.4%	R1課題と方向性		維持管理困難を理由に解除となる保護地区等が年間に数件発生しており、指定箇所数が減少傾向にあります。	
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
466件	466件	466件					
H30	R1	R2					
466件	466件	466件					

③公共施設の緑化の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	花未来事業の推進			R1計画	市内の登録団体に、春・秋の2回草花を配布します。	
	指標	基準値	R2目標値			
	草花の配布回数 (回/年)	2回/年 (H26)	2回/年	R1実績	市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	2回/年	2回/年	100.0%	R1課題と方向性	会員の高齢化や活動ができる会員の減少のため、活動辞退する団体がありましたが、活動の周知により新規加入団体があり登録団体数の維持をすることができました。	
	担当課	公園緑地課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
2回/年	2回/年	2回/年				
H30	R1	R2				
2回/年	2回/年	2回/年				

③公共施設の緑化の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。	
	基本目標	3	基本施策			1
	道路植栽の推進			R1計画	市内全域を対象に、街路樹のせん定・伐木・更新や植栽柵の草刈り、害虫対策等を実施いたします。根上りした箇所は、舗装の補修や根系の切断を行い、改善してまいります。また、街路樹の間引き・更新を計画的に進めてまいります。	
	指標	基準値	R2目標値			
	整備箇所数 (箇所)	—	目標値は置かない	R1実績	市内全域を対象に、街路樹のせん定・伐木・更新や植栽柵の草刈りを実施いたしました。街路樹の成長に伴い、根系が肥大し、舗装や縁石を持ち上げている箇所の現地調査を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	目標値は置かない	R1実績のとおり	目標値は置かない	R1課題と方向性	現地調査の結果、街路樹の巨木化によって、根上りや歩道の幅員を狭くしている箇所がありました。	
	担当課	道路維持課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない				
H30	R1	R2				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない				

③公共施設の緑化の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	各公共施設において敷地内の緑化を推進します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	公共施設の緑化の推進			R1計画	適正な維持管理及び更なる緑化の推進に取り組みます。	
	指標	基準値	R2目標値			
	屋上緑化 プランター 壁面緑化 の設置箇所	屋上緑化 4箇所 プランター 95箇所 壁面緑化 89箇所 (H26)	目標値は 置かない	R1実績	剪定や除草、薬剤散布を実施し、適切な維持管理を行い、敷地内の緑化の推進に取り組みました。 ◇屋上緑化 2箇所 ◇プランター 92箇所 ◇壁面緑化 49箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	目標値は 置かない	R1実績の とおり	目標値は 置かない	R1 実績		
	担当課	各公共施設管理担当				
	計画期間内目標値			R1 課題 と方向性	引き続き、適正な維持管理及び更なる緑化の推進に取り組みます。	
	H27	H28	H29			
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない				
H30	R1	R2				
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない				

④緑化の支援

1	No. 実施事業名			事業内容	民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	屋上緑化の推進			R1計画	厚木市屋上緑化補助金交付要綱に基づき、市内全域の民間建築物の屋上への緑化に必要な経費の一部を補助します。 屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	
	指標	基準値	R2目標値			
	屋上緑化 補助件数 (件)	15件 (H26)	21件	R1 実績	令和元年度には、屋上緑化の補助申請がありませんでした。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	20件	15件	75.0%	R1 課題 と方向性	令和元年度には、申請がありませんでしたが、引き続き、屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	
	担当課	公園緑地課				
	計画期間内目標値			R1 課題 と方向性	令和元年度には屋上緑化の補助申請がなく、目標値を下回りました。	
	H27	H28	H29			
16件	17件	18件	80% 未満 120% 超え 理由			
H30	R1	R2				
19件	20件	21件				

⑤みどりの基金の積立てと活用

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	1	5	積極的に寄附を募るとともに、みどりの保全と緑化の推進を図るため、基金の有効利用を図ります。
	みどりの基金の積立てと活用			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	積立目標額(千円)	413千円/年(H26)	500千円/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	500千円/年	27千円/年	5.4%	
	担当課	公園緑地課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	500千円/年	500千円/年	500千円/年	80%未満 120%超え理由
H30	R1	R2		
500千円/年	500千円/年	500千円/年	「あつぎ元気応援寄附金(環境保全に関する事業)」の「みどりの基金」への積立はなくなり、みどりの基金の運用益のみ積み立てとなったため、目標値を下回りました。	

⑥地域美化の推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	1	6	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。 ※H29～目標値上方修正(R2:2回/週⇒5回/週)
	地域監視パトロールの実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	パトロール回数(回/週)	1回/週(H26)	5回/週	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	5回/週	5回/週	100.0%	
	担当課	環境事業課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	2回/週	2回/週	5回/週	
H30	R1	R2		
5回/週	5回/週	5回/週		

⑥地域美化の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。 ※H29～目標値下方修正（R2：22回/年⇒15回/年）		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	林道の維持管理					R1計画	総価単価による業務執行を行い、林道の巡回パトロールを月1回及び大雨等の異常気象時発生後随時実施、草刈・側溝清掃を必要箇所随時実施します。
	指標	基準値	R2目標値				
	パトロール回数 (回/年)	22回/年 (H26)	15回/年				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1実績	林道の巡回パトロール（月1回）、草刈・側溝清掃（随時）を実施しました。
	15回/年	11回/年	73.3%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		80%未満 120%超え理由	林道の路盤が劣化している箇所の修繕を随時行っていく必要があります。 入札不調に伴う、巡回回数の減により、目標値を下回りました。
	H27	H28	H29				
15回/年	15回/年	15回/年					
H30	R1	R2					
15回/年	15回/年	15回/年					

⑥地域美化の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。 市民と協働で、落書きの早期発見、通報、消去に取り組みます。 定期的にパトロールを実施し落書きの早期発見、通報、消去に取り組みをしました。 「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	落書きパトロールの実施					R1計画	
	指標	基準値	R2目標値				
	パトロール回数 (回/年)	40回/年 (H26)	40回/年				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1実績	
	40回/年	35回/年	87.5%				
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
40回/年	40回/年	40回/年					
H30	R1	R2					
40回/年	40回/年	40回/年					

⑥地域美化の推進

4	No. 実施事業名			事業内容	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近の美化清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	河川美化の推進			R1計画		7月から10月の間に、河原の清掃を8回実施します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	清掃回数 (回/年)	8回/年 (H26)	8回/年	R1実績		河原の美化状況を確認しつつ、委託業者による清掃業務を予定どおり年8回実施することができました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	8回/年	8回/年	100.0%	R1課題と方向性		来年度も引き続き、河川状況を確認しつつ河川美化を推進していきます。	
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
8回/年	8回/年	8回/年					
H30	R1	R2					
8回/年	8回/年	8回/年					

⑥地域美化の推進

5	No. 実施事業名			事業内容	観光地やイベント開催時におけるごみ持ち帰りについて啓発活動を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	観光地やイベントにおけるごみ持ち帰りの推進			R1計画		引き続きハイキングコースの定期点検を実施するとともに、鮎まつり等イベント開催において、更なる資源の分別回収に努めます。	
	指標	基準値	R2目標値				
	処理したごみの量 (t)	13.00 t (H26)	11.50 t	R1実績		ハイキングコースを定期的に点検し、環境美化に努めました。また、花火大会において、河川敷及び帰宅ルートにエコステーションを増設し、資源の分別回収に努めました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	11.75t	15.32t	130.4%	R1課題と方向性		イベントにおいてエコステーションを多数設けることで、ごみの回収能力が高まり、結果的に処理するごみの量が増えましたが、資源回収量も増加しております。また、帰宅途中で路上などに捨てられるごみも減ったことから、引き続きごみと資源の分別回収に努めます。	
	担当課	観光振興課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		80%未満 120%超え理由	
	H27	H28	H29				
13.00t	12.75t	12.50t		あつぎ鮎まつりにおいて、エコステーションを増やしてごみと資源の回収能力及び処理能力を高めたため、処理したごみの量が上がり、ごみのポイ捨て軽減が図れ、目標値を上回りました。			
H30	R1	R2					
12.25t	11.75t	11.50t					

⑥地域美化の推進

6	No. 実施事業名			事業内容	広域行政連絡会構成市町村（秦野市・伊勢原市・愛川町・清川村）とともに、県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、県に要望します。			
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目	6
	近隣市と連携した環境美化、不法投棄の防止							
	指標	基準値	R2目標値					
	要望回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年			R1 計画	H29年度に事業完了	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1 実績	H29年度に事業完了 これまでの長年に及ぶ要望活動により、県から一定の回答を得たことを踏まえ、平成30年度から広域行政連絡会の要望事項として、「県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策」は提出をせず、個々の市町村による取組に委ねることになった。	
	H29年度に 事業完了	H29年度に 事業完了	H29年度に 事業完了					
	担当課	行政経営課						
	計画期間内目標値					R1 課題 と方向性	H29年度に事業完了	
	H27	H28	H29					
1回/年	1回/年	1回/年						
H30	R1	R2						
1回/年	1回/年	1回/年						

⑥地域美化の推進

7	No. 実施事業名			事業内容	ごみ集積所を清潔に保つため、カラス除けにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。 また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。			
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目	6
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布							
	指標	基準値	R2目標値					
	貸与数 (個)	—	目標値は 置かない			R1 計画	飛散防止ネット、折り畳み式収納枠、補修材の無償貸与を実施します。また、折り畳み式収納枠については、収集員との情報交換を密にし、申請から配布までを速やかに対応し、1週間の配布期間を維持できるよう努めます。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1 実績	折り畳み式収納枠の在庫数把握と修繕の効率化の推進により、迅速に配布できるようにしました。また、収集員との情報交換を継続し、配布の効率化を図りました。 【R1実績】 ネット1100枚、収納枠413個、補修材100セット	
	目標値は 置かない	R1実績 のとおり	目標値は 置かない					
	担当課	環境事業課						
	計画期間内目標値					R1 課題 と方向性	従前は、飛散防止ネットで対応していた集積所が、折り畳み式収納枠に変更する集積所が多く見かけられます。それに伴い、新規で配布する件数が増加傾向にあります。修繕とあわせて効率良く、収納枠を配布していきます。	
	H27	H28	H29					
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない						
H30	R1	R2						
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない						

⑥地域美化の推進

8	No. 実施事業名			事業内容	放置自転車をなくすよう自転車等駐車を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。 ※H29～目標値修正		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	放置自転車対策の推進			R1計画		キャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車の整理・移動を実施し、引き続き放置自転車対策に努めます。	
	指標	基準値	R2目標値				
	定点定時観測時の平均放置台数(台)	19台(H26)	0台	R1実績		キャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車の整理・移動の強化を図りました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	0台	3台	0.0%	担当課		交通安全課	
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		キャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車ゼロを目指し、放置自転車の整理・移動の強化を図ります。	
	H27	H28	H29				
	15台	10台	5台	80%未満 120%超え理由		定点観測の数値は減少傾向にあるが、放置自転車ゼロにできなかったため、目標値を下回りました。	
H30	R1	R2					
0台	0台	0台					

⑥地域美化の推進

9	No. 実施事業名			事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施			R1計画		引き続き、商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	清掃回数(回/週)	1回/週(H26)	1回/週	R1実績		商業者と協働で毎週金曜日(年間31回)本厚木周辺のごみ清掃を1回30分程度行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	1回/週	0.6回/週	60.0%	担当課		商業にぎわい課	
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		参加者の固定化が進んでいるため、新たな参加者を募る必要があります。 令和元年11月1日に通算500回という節目を迎えられたので、今後も600回、700回を目指し末永く継続していきたいです。	
	H27	H28	H29				
	1回/週	1回/週	1回/週	80%未満 120%超え理由		雨天や新型コロナウイルス流行などの理由による中止で実施回数が減少したため、目標値を下回りました。	
H30	R1	R2					
1回/週	1回/週	1回/週					

⑦健康的な生活を守る

1	No.			実施事業名			事業内容	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	大気汚染の防止							R1計画	今年度においても注意報の発令情報をメールマガジン、ホームページに加えデジタルサイネージを活用し、注意喚起に努めます。
	指標		基準値		R2目標値				
	注意喚起回数(回)		—		目標値は置かない		R1実績	注意報が1回発令されたため市民に注意喚起を行いました。また、情報をメールマガジン、ホームページに加えデジタルサイネージを活用し、注意喚起に努めました。	
	R1目標値		R1実績値		R1達成率				
	目標値は置かない		1回		目標値は置かない		R1課題と方向性	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。	
	担当課	生活環境課							
	計画期間内目標値						R1課題と方向性		
	H27		H28		H29				
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない					
H30		R1		R2					
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

2	No.			実施事業名			事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	農薬の適正管理に関する支援							R1計画	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援し廃農薬、農薬の空き容器の回収と適正な管理・処理を行います。また、環境保全型農業推進のための資材の導入や天敵農薬の導入について支援します。
	指標		基準値		R2目標値				
	不要農薬・農薬空き容器回収量(kg/年)		1066.7 kg/年(H26)		1,000 kg/年		R1実績	廃農薬の無登録使用や不適正な焼却・不慮の事故の発生を未然に防止し、また適正処理回収の方策を農業者に提供することにより、廃農薬適正処理回収の推進を図ることができました。	
	R1目標値		R1実績値		R1達成率				
	1,000 kg/年		1077.4 kg/年		107.7%		R1課題と方向性	本事業を実施し、地域の環境に配慮した農薬の処理を行い、農業の持続的な継続を図っていきます。	
	担当課	農業政策課							
	計画期間内目標値						R1課題と方向性		
	H27		H28		H29				
1,000 kg/年		1,000 kg/年		1,000 kg/年					
H30		R1		R2					
1,000 kg/年		1,000 kg/年		1,000 kg/年					

⑦健康的な生活を守る

3	No. 実施事業名			事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	廃ビニールの適正管理に関する支援			R1計画		農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援し、廃ビニール等の回収と適正な管理・処理を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	廃ビニール回収量 (kg/年)	8555.6 kg/年 (H26)	5,000 kg/年	R1実績		焼却・埋設を回避でき、周辺環境及び土壌の悪化を防止し、処理労力の軽減と土壌保全で健全な農作物の栽培が図られました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	5,000 kg/年	8008.9 kg/年	160.2%	R1課題と方向性		生産者のビニール処理の労力の権限及び農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、本事業を継続していきます。	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		前年の回収時期に間に合わず、保管されていた廃ビニールの量が多かったため、目標値を上回りました。	
	H27	H28	H29				
5,000 kg/年	5,000 kg/年	5,000 kg/年	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
5,000 kg/年	5,000 kg/年	5,000 kg/年					

⑦健康的な生活を守る

4	No. 実施事業名			事業内容	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	環境センターにおける土壌の測定と分析			R1計画		年1回、ダイオキシン類の土壌測定分析を実施します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	測定回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年	R1実績		11月に環境センター敷地内でダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	1回/年	1回/年	100.0%	R1課題と方向性		特に数値的には問題ないので、継続して測定を実施し、監視します。	
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年					
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

⑦健康的な生活を守る

5	No. 実施事業名			事業内容	騒音規制法に基づき、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	工場・事業場における騒音・振動の防止			R1計画		届け出の審査を行い、法令の順守を指導します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	調査・指導回数（回）	—	目標値は置かない	R1実績		騒音規制法等に基づき、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	目標値は置かない	36回	目標値は置かない				
	担当課	生活環境課		R1課題と方向性		法の改正等に速やかに対応をし、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行います。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

6	No. 実施事業名			事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	地盤沈下の監視（隔年）			R1計画		今年度は変動量調査の実施年度であり、調査に係る設計内容を精査し前回に引き続き地盤沈下量の監視を行う。	
	指標	基準値	R2目標値				
	採取量報告率（%）	100%（H26）	100%	R1実績		調査に係る設計内容を精査し前回に引き続き地盤沈下量の監視を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	100%	100%	100%				
	担当課	生活環境課		R1課題と方向性		水準点がある施設等の改修の対応のほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
100%	100%	100%					
H30	R1	R2					
100%	100%	100%					

⑦健康的な生活を守る

7	No. 実施事業名			事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	工場・事業場からの悪臭の防止			R1計画		悪臭の苦情相談について、現地調査を行い、原因事業所へ、改善に向けた指導を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	苦情対応件数(件)	—	目標値は置かない	R1実績		悪臭の苦情相談について、現地調査を行い、原因事業所へ、改善に向けた指導を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	目標値は置かない	5件	目標値は置かない	R1課題と方向性		基準値を超えない場合の相談の対応も含め工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

8	No. 実施事業名			事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	動物愛護管理の推進			R1計画		動物愛護ポスター作品募集を始め、犬のしつけ教室や講演会などを開催するほか、犬、猫の適正飼養について周知、啓発活動を行い、犬の狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊去勢手術費の助成を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	狂犬病予防接種率(%)	78.2%(H26)	83.5%	R1実績		動物愛護ポスター作品募集を始め、犬のしつけ教室やペット適正飼養講演会などを開催したほか、犬の狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊去勢手術費の助成を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	83.5%	82.9%	99.3%	R1課題と方向性		引き続きペット適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発を行います。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
82.5%	83.0%	83.5%					
H30	R1	R2					
83.5%	83.5%	83.5%					

⑦健康的な生活を守る

9	No. 実施事業名			事業内容	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	スズメバチ被害の対策			R1計画		市民からスズメバチ巣駆除の依頼を受け、適正に対応します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	駆除件数(件)	—	目標値は置かない	R1実績		市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	目標値は置かない	271件	目標値は置かない	R1課題と方向性		市民に危害を及ぼす恐れのあるスズメバチの巣の駆除を引き続き実施します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

10	No. 実施事業名			事業内容	建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気が適切であるかの確認を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	建築資材等に対する指導			R1計画		公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行うため、受注業者に周知徹底を行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	確認件数(件)	—	目標値は置かない	R1実績		公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用の抑制を行いました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	目標値は置かない	16件	目標値は置かない	R1課題と方向性		受注業者に対し、使用の抑制の周知徹底を行います。	
	担当課	建築指導課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
11	3	1	7	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。
	公共施設建設時の化学物質等の抑制			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	対象件数(件)	—	目標値は置かない	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	目標値は置かない	35件	目標値は置かない	
	担当課	建築課		
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
- ◆基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現

①景観条例・景観計画の周知啓発

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	2	1	事業者、市民等を対象とした景観形成講習会等を行い、都市景観形成の啓発を行います。
	「厚木市景観条例」・「厚木市景観計画」の周知啓発			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	講習会の開催回数(回/年)	1回/年(H26)	1回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	1回/年	1回/年	100.0%	
	担当課	都市計画課		
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	1回/年	1回/年	1回/年	
H30	R1	R2		
1回/年	1回/年	1回/年		

②屋外広告物に対する適正指導と措置

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	2	2	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除去及び違反者に対する指導を行います。
	屋外広告物に対する適正指導と措置			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	指導件数(件)	—	目標値は置かない	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	目標値は置かない	339件	目標値は置かない	R1実績
	担当課	都市計画課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現

◆基本施策3 快適生活空間の実現

①交通渋滞の解消

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	3	1	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 210箇所 ⇒ 225箇所)
	狭隘(きょうあい)道路の拡幅			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	整備済箇所数(箇所)	—	225箇所	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	190箇所	197箇所	103.7%	R1実績
	担当課	道路整備課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	35箇所	70箇所	120箇所	
H30	R1	R2		
155箇所	190箇所	225箇所		

①交通渋滞の解消

2	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	3	基本施策	3		施策項目	1
	交差点部の交通渋滞の緩和						
	指標	基準値	R2目標値				
	整備済箇所数(箇所)	—	15箇所				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	13箇所	13箇所	100.0%				
	担当課	道路整備課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
3箇所	6箇所	8箇所					
H30	R1	R2					
11箇所	13箇所	15箇所					
				R1計画	3箇所の交差点改良等を行うとともに、必要に応じて、随時通行支障となっている交差点等の改良を行います。また、引続き関係機関と情報の共有化を図り、国道、県道と市道の交差する箇所についても整備検討を進めます。		
				R1実績	3箇所の交差点改良等を行った。また、随時通行支障や安全対策が必要となっている交差点等において、路面標示等の整備を行った。		
				R1課題と方向性	交差点等の改良は、関係機関及び地権者との協議に時間を要しますが、計画的な整備をするため、交通が集中し、混雑が発生している交差点や通行の支障となっている交差点の形状変更を行い、交通の円滑化や交通安全の強化を図ってまいります。		

②自動車・歩行者通行帯の整備

1	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	3	基本施策	3		施策項目	2
	自転車・歩行者通行帯の整備						
	指標	基準値	R2目標値				
	整備済箇所数(箇所)	—	157箇所				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	157箇所	163箇所	103.8%				
	担当課	道路整備課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
107箇所	157箇所	157箇所					
H30	R1	R2					
157箇所	157箇所	157箇所					
				R1計画	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。		
				R1実績	上位計画である、厚木のみちづくり計画に反映させるため、関係部署と調整を進めます。		
				R1課題と方向性	自転車ネットワーク形成について、厚木のみちづくり計画に反映させるため、関係部署と調整を進めました。		

②自動車・歩行者通行帯の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	3	3	2	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	自転車の安全な利用の促進			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	啓発回数 (回/年)	26回/年 (H26)	30回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	30回/年	33回/年	110.0%	R1実績
	担当課	交通安全課		市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	30回/年	30回/年	30回/年	
H30	R1	R2	引き続き市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。	
30回/年	30回/年	30回/年		

③環境に配慮した道路整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	3	3	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。
	排水性舗装（高機能舗装）の実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	整備箇所数 (箇所)	—	目標値は置かない	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	目標値は置かない	0箇所	目標値は置かない	R1実績
	担当課	道路維持課		排水性舗装につきましては、現場状況等を加味し、実施いたしませんでした。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	
H30	R1	R2	排水性舗装については、舗装の耐久性について課題があることから採用が難しいと考えます。	
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

③環境に配慮した道路整備

2	No. 実施事業名			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	透水性舗装の実施①						
	指標	基準値	R2目標値				
	整備済箇所数（箇所）	—	目標値は置かない			R1計画	現場状況を確認し、必要に応じて透水性舗装で施工いたします。 現場状況を見極め、合材の種類を選定していきます。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1実績	透水性舗装につきましては、現場状況等を加味し、実施いたしませんでした。
	目標値は置かない	0箇所	目標値は置かない				
	担当課	道路維持課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		透水性舗装については、舗装の耐久性について課題があることから採用が難しいと考えます。	
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

③環境に配慮した道路整備

3	No. 実施事業名			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	透水性舗装の実施②						
	指標	基準値	R2目標値				
	整備済箇所数（箇所）	—	34箇所			R1計画	引続き透水性舗装による歩道整備等を進めるため、財源を確保するとともに、関係機関や自治会、地権者の理解と協力を早期にいただけるよう努めます。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1実績	当初予定していた7箇所箇所の内、平成30年度は4箇所（累計17箇所）について透水性舗装を施工し、雨水浸透を図りました。
	29箇所	17箇所	58.6%				
	担当課	道路整備課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		課題といたしましては、関係機関及び地権者との協議に時間を要することです。 整備実施箇所においては概ね透水性舗装を施工しているため、今後も積極的な採用を実施していきます。	
	H27	H28	H29				
4箇所	9箇所	15箇所					
H30	R1	R2	80%未満 120%超え 理由	目標値については、新規歩道整備実施箇所を想定し計上しているが、第8次厚木市道路整備3箇年計画において新規歩道整備計画を見直し、危険箇所の重点整備に絞ることで計画の箇所数を変更したものであります。			
22箇所	29箇所	34箇所					

◆基本目標4 連携、協働、情報の共有化による推進

◆基本施策1 市民参加・市民協働の推進

《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
1	イベントやキャンペーンの実施回数 ※H28～目標値修正	回	53 H25年度	60	59	35	59.3%
R1の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由		雨天や新型コロナウイルス拡大防止に伴う中止のため、実施回数が減少し、目標値を下回りました。					

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
2	イベントやキャンペーンの参加者数 ※H28～目標値上方修正	人	3,410 H25年度	57,700	66,660	71,925	107.9%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
3	講座・体験学習・施設見学会の参加者数	人	118,577 H25年度	120,000	119,080	91,693	77.0%
R1の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由		新型コロナウイルス蔓延防止として、施設利用を休止した期間などのため、目標値を下回りました。					

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
4	環境保全ボランティア活動への市民参加者数 ※H28～目標値上方修正	人	799 H25年度	8,600	8,560	7,281	85.1%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1目標値	R1実績値	R1達成率
5	ホームページ「市民便利帳」「ごみ・リサイクル」「エネルギー・地球温暖化対策」「環境保全・緑化・公園・河川」のアクセス数 ※H29～目標値下方修正	回	107,584 H25年度	58,000	55,000	57,462	104.5%

①環境に係る情報の発信

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 4	基本施策 1	施策項目 1	
1	環境に係る情報の発信			環境に関する現状や取組状況、周知事項などを紙媒体やホームページなどで提供します。 ※H29～目標値下方修正（R2：150,000人⇒58,000人）
	指標	基準値	R2目標値	
	市の環境関連サイトへのアクセス数（人）	107,584人（H25）	58,000人	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	55,000人	57,462人	104.5%	
	担当課	環境政策課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
H27	H28	H29		
114,700人	121,700人	50,000人		
H30	R1	R2		
52,500人	55,000人	58,000人		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	4	1	2	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。 ※H29～目標値上方修正 (R1:3,000人/回⇒9,000人/回)
	環境フェアの開催 (隔年開催)			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	来場者数 (人/回)	—	—	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	9,000人/回	9,000人/回	100.0%	
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	3,000人/回	-	9,000人/回	
H30	R1	R2		
-	9,000人/回	-		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	4	1	2	公民館まつり等においてチラシを配布し、環境基本計画の概要や課題、現状、推進の方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正 (R2:1,200人/年⇒2,200人/年)
	環境問題に関する啓発活動の実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	啓発活動の対象者数 (人/年)	1,200人/年 (H26)	2,200人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	2,200人/年	1,200人/年	54.5%	
	担当課	環境政策課 環境事業課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	1,200人/年	1,200人/年	2,200人/年	
H30	R1	R2		
2,200人/年	2,200人/年	2,200人/年	80%未満 120%超え理由	

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
3	4	1	2	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正（R2:1,200人/年⇒3,000人/年）
	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200人/年（H26）	3,000人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	3,000人/年	1,200人/年	40.0%	
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	80%未満 120%超え理由
1,200人/年	1,200人/年	3,000人/年		
H30	R1	R2	R1課題と方向性	
3,000人/年	3,000人/年	3,000人/年		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
4	4	1	2	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。 ※H29～目標値上方修正（R2：80%⇒97%）
	緑のまつりの開催			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	緑を大切にすることが必要であると回答したイベント参加者の割合（%）	80%	97%	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	97%	97%	100.0%	
	担当課	公園緑地課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
80%	80%	97%		
H30	R1	R2	R1課題と方向性	
97%	97%	97%		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
5	4	1	2	「さつきまつり」に補助金を交付し、市の花である「さつき」を広く市民に周知するとともに、花を愛する心を育てます。
	さつきまつりの開催支援			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	イベント開催回数(回/年)	1回/年(H26)	1回/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	1回/年	1回/年	100.0%	R1実績
	担当課	公園緑地課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	1回/年	1回/年	1回/年	
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	
1回/年	1回/年	1回/年		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
6	4	1	2	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。
	農業まつりの開催			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	来場者数(人/年)	30,000人/年(H26)	30,000人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	
	30,000人/年	58,500人/年	195.0%	R1実績
	担当課	農業政策課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	30,000人/年	30,000人/年	30,000人/年	
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	
30,000人/年	30,000人/年	30,000人/年		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
7	4	1	2	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。
	朝市・夕焼け市の開催			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	来場者数(人)	87,070人(H25)	100,000人	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	95,000人	57,930人	61.0%	
	担当課	農業政策課		毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催し、多くの市民の方々が来場され、地産地消を推進することができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の開催に至らず、天候不良も、来場者数に影響しました。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	75,000人	80,000人	85,000人	
H30	R1	R2	80%未満 120%超え 理由	
90,000人	95,000人	100,000人		
				市民の方々に御来場いただけるよう、農業者・商業者及び市民との交流を深めていくための工夫をしていきます。
				新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の開催ができなかったため、目標値を下回りました。

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
8	4	1	2	市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
	相模川クリーンキャンペーンの実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	参加者数(人/年)	2,800人/年(H25)	3,100人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	3,050人	2,516人	82.5%	
	担当課	河川ふれあい課		5月26日（日）市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を実施しました。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R1課題と方向性
	2,850人	2,900人	2,950人	
H30	R1	R2		
3,000人	3,050人	3,100人		
				より多くの方に参加していただくことが課題となっています。

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
9	4	1	2	<p>明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。 ※H29～目標値下方修正（R2：372人/年⇒150人/年）</p>
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	参加者数（人/年）	310人/年（H26）	150人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	150人/年	113人/年	75.3%	
	担当課	生活環境課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	<p>本厚木駅前及び愛甲石田駅前ですべて「路上喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」を実施しているが、多くの方に周知できるよう検討していきます。</p>
372人/年	372人/年	150人/年		
H30	R1	R2	<p>実施回数については、年6回を予定していたが雨天により実施回数が年5回になってしまったため、目標値を下回りました。</p>	
150人/年	150人/年	150人/年		
			80%未満 120%超え理由	

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
10	4	1	2	<p>事業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。</p>
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	参加者数（人/年）	510人/年（H26）	510人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	510人/年	309人/年	60.6%	
	担当課	商業にぎわい課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	<p>参加者の固定化が進んでいるため、新たな参加者を募る必要があります。 令和元年11月1日に通算500回という節目を迎えられたので、今後も600回、700回を目指し末永く継続していきたいです。</p>
510人/年	510人/年	510人/年		
H30	R1	R2	<p>雨天や新型コロナウイルス流行などの理由による中止で実施回数が減少したため、目標値を下回りました。</p>	
510人/年	510人/年	510人/年		
			80%未満 120%超え理由	

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
11	4	1	2	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）とし、1箇月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。
	違法駐車追放キャンペーンの実施			
	指標	基準値	R2目標値	引き続き「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施します。
	参加者数 (人/年)	100人/年 (H26)	100人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	交通安全指導員と連携し、10月に「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施しました。
	100人/年	100人/年	100.0%	
	担当課	交通安全課		引き続き「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施します。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	100人/年	100人/年	100人/年	
H30	R1	R2		
100人/年	100人/年	100人/年		

③環境学習の充実

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	4	1	3	エコアップあつぎと連携し、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。
	環境市民学習講座等の開催			
	指標	基準値	R2目標値	5月に写真講座、5月から8月に環境写真展の募集、8月に「バスで行く施設見学会」、2月に講演会を行います。 また、年間を通じてジュニアエコリーダー認定事業を行います。
	参加者数 (人/年)	58人/年 (H25)	60人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	例年2回開催であった環境市民学習講座を3回開催に増やし充実を図りました。5月は、環境写真講座を開催し、市内をバスで巡りながら、自然観察及び撮影を行い、8月は、県外へバスで行く環境施設見学会、2月には、地球温暖化の講座を開催し、環境保全に対する意識の啓発を図りました。また、年間を通じてジュニアエコリーダー認定事業を行い、人材の育成を図りました。
	60人/年	52人/年	86.7%	
	担当課	環境政策課		バスで行く環境施設見学会は応募が多く、定員に達しますが、座学は定員に達さないことが多いので、魅力的な講座の提案と広い周知を行う必要があります。
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	60人/年	60人/年	60人/年	
H30	R1	R2		
60人/年	60人/年	60人/年		

③環境学習の充実

2	No. 実施事業名			事業内容	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。	
	基本目標	4	基本施策			1
	小・中学校の環境教育の推進				R1計画	環境教育の推進に向け、情報提供や啓発を積極的に行っていきます。 元気アップスクール推進事業交付金を活用し、エコスクールに取り組む小学校2校、中学校1校への助成を行い、各学校の特色ある活動を引き続き支援し、環境教育を推進します。
	指標	基準値	R2目標値			
	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数(校/年)	4校/年(H26)	4校/年			
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	エコスクールに取り組む小学校2校と中学校1校は、身近な環境に関心を持ち、保護活動などに触れることにより、環境問題への意識を高め、人や環境に優しく接する気持ちや地域への愛着を培うことができました。
	4校/年	3校/年	75.0%			
	担当課	教育指導課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	目標値である4校から1校減の3校での取組となりましたが、今後も地域素材や人材をいかし、栽培活動など体験学習を行うことで校舎内外の環境整備をするとともに、自然環境の観察や保護活動を行うなど、環境学習の充実を目指します。	
	H27	H28	H29			
4校/年	4校/年	4校/年				
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	各学校で取り組む教育活動の課題は年々増加しており、エコスクールについては1校減となったため、目標値を下回りました。	
4校/年	4校/年	4校/年				

③環境学習の充実

3	No. 実施事業名			事業内容	小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を推進します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	エコスクールの取組の推進				R1計画	引き続き、小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を図ります。認証を更新するための支援を行います。
	指標	基準値	R2目標値			
	エコスクール取組校(校)	4校(H26)	8校			
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	今年度は、6校がエコスクールの取組を行い、1校がグリーンフラッグ取得が継続となりました。 また、2校は、グリーンフラッグ取得のための準備をしております。
	8校	6校	75.0%			
	担当課	環境政策課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	小中学校が、平時の授業、行事、イベント等で逼迫するプログラムの中、どのようにエコスクールに取り組み、グリーンフラッグの取得を促していくかが課題です。	
	H27	H28	H29			
6校	6校	7校				
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	小学校は、平時の授業に加えプログラミングや英語教育の必修化の準備があり、新規にグリーンフラッグを取得するまでは難しい状況にあり、中学校も、働き方改革が進められている中、部活動などの課外活動の負担もあり、難しい状況にあると考えられます。このような状況から取組校が減少し、目標値を下回りました。	
7校	8校	8校				

③環境学習の充実

4	No. 実施事業名			事業内容			
	基本目標	4	基本施策		1	施策項目	3
	子ども科学館における環境学習の推進						
	指標	基準値	R2目標値				
	来場者数 (人/年)	80,000 人/年 (H26)	80,000 人/年			R1 計画	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1 実績	
	80,000 人/年	66556 人/年	83.2%				
	担当課	青少年課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29			R1 課題と方向性	
80,000 人/年	80,000 人/年	80,000 人/年					
H30	R1	R2					
80,000 人/年	80,000 人/年	80,000 人/年					

展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。

常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供します。また、今年アポロ月面着陸50周年記念企画に関連して地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を予定しています。

常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供しました。また、アポロ月面着陸50周年記念企画に関連して地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を行いました。

新型コロナウイルスの感染症流行により来館者数の減少が見込まれるため、展示物等の消毒・実験教室の内容等、安心して来館していただけるよう対策を行います。

③環境学習の充実

5	No. 実施事業名			事業内容			
	基本目標	4	基本施策		1	施策項目	3
	地球温暖化の防止に関する普及啓発						
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数 (人)	10人 (H26)	160人			R1 計画	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			R1 実績	
	150人	281人	187.3%				
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29			R1 課題と方向性	
30人	40人	120人					
H30	R1	R2					
140人	150人	160人			80% 未 満 120% 超 え 理 由		

環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進、エコスクールの取組の推進など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。
※H29～目標値上方修正（R2：100人⇒160人）

継続して環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを行うとともに、国民運動COOL CHOICEの普及啓発事業を推進します。

地球温暖化防止に係る出前講座や、みどりのカーテンぐらんぷりの開催、小中学校などエコスクールの活動支援を行いました。また、地球温暖化防止活動推進員とともに、国民運動COOL CHOICEの普及啓発や賛同活動を行いました。

みどりのカーテン 8人応募
環境学習講座（2回） 114人参加
緑のまつりブース出展 159人訪問

地球温暖化の防止には、一人一人が意識し、行動することが重要であるため、今後も、積極的に普及啓発を実施いたします。

緑のまつりにおいて、温暖化対策に関するブースを出展し、国民運動COOL CHOICEの普及啓発を行ったことから、目標値を上回りました。

③環境学習の充実

6	No. 実施事業名			事業内容	中小企業への省エネルギーを向上するため、省エネ診断による支援を行います。			
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	3
	省エネ診断の実施							
	指標	基準値	R2目標値					
	対象社数 (社/年)	10社/年 (H26)	H29年度で 事業完了					
	R1目標値	R1実績値	R1達成率					
	H29年度で 事業完了	H29年度で 事業完了	H29年度で 事業完了					
	担当課	環境政策課						
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性		H29年度で事業完了		
	H27	H28	H29					
10社/年	10社/年	5社/年						
H30								
事業終了	事業終了	事業終了						

③環境学習の充実

7	No. 実施事業名			事業内容	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。			
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	3
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施							
	指標	基準値	R2目標値					
	参加者数 (人)	—	目標値は 置かない					
	R1目標値	R1実績値	R1達成率					
	目標値は 置かない	209人	目標値は 置かない					
	担当課	環境事業課						
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性		引き続き出前講座を実施し、ごみの減量・資源化の重要性を踏まえて説明し、3Rを周知徹底します。		
	H27	H28	H29					
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない						
H30								
目標値は 置かない	目標値は 置かない	目標値は 置かない						

③環境学習の充実

8	No. 実施事業名			事業内容	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施			事業内容		
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人/年)	70人/年(H25)	70人/年	R1計画	8月(予定)にリサイクル体験学習、8月(予定)に夏休み親子リサイクル施設見学会、11月(予定)にリサイクル施設見学会を実施します。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	○8月8日(木)に市内の小学生親子を対象にした手すきはがき作り体験教室をあつぎ市民交流プラザにて実施しました。(参加者25人/応募者数57人) ○8月22日(木)に市内の小学生及び保護者を対象にしたリサイクル施設見学会を相模原市の日本フードエコロジーセンターにて実施しました。(参加者数23人/応募者数24人) ○12月11日(水)に市内在住者を対象にしたリサイクル施設見学会を大田区の(株)リーテム及びバイオエナジー(株)にて実施しました。(参加者数23人/応募者数23人)	
	70人/年	71人/年	101.4%			
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	体験教室や施設見学によって、広い世代間へのごみ問題に関する市民の理解を深めることができました。	
	計画期間内目標値					
	H27	H28	H29			
70人/年	70人/年	70人/年				
H30	R1	R2				
70人/年	70人/年	70人/年				

③環境学習の充実

9	No. 実施事業名			事業内容	事業系ごみの適正排出や更なる資源化を促進するため、講習会を開催します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	事業系ごみの講習会の実施			事業内容		
	指標	基準値	R2目標値			
	講習会の開催回数(回/年)	—	1回/年	R1計画	講習を実施します。廃掃法等の基本的な説明のみならず、各事業者の具体的な廃棄物削減取組みについても周知し、実行を促します。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を実施いたしませんでした。	
	1回/年	0回/年	0.0%			
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性	今後の社会情勢を注視し実施していきます。	
	計画期間内目標値					
	H27	H28	H29			
1回/年	1回/年	1回/年				
H30	R1	R2				
1回/年	1回/年	1回/年	80%未満 120%超え 理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を実施しなかったため、目標値を下回りました。		

③環境学習の充実

10	No.	実施事業名			事業内容	積極的に環境に優しい取組を実践している店舗をスリムストアーの認証店舗数を増やします。	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	スリムストアー認証店舗の拡大					R1計画	効果的な仕組みとなるよう、制度の見直しを行い、認定基準が現在の環境情勢に対応できるよう精査します。
	指標	基準値	R2目標値				
	認証店舗数(店)	110店(H26)	135店				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	登録店舗に対する効果的な仕組みづくりの方向性を検討しました。	
	130店	61店	46.9%				
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	事業者と家庭に対して効果的な仕組みとなるよう、制度を充実させる方向性を示します。		
	H27	H28	H29				
110店	115店	120店					
H30	R1	R2		80%未満 120%超え 理由	制度を見直すための方向性を示すことができなかったため、目標値を下回りました。		
125店	130店	135店					

③環境学習の充実

11	No.	実施事業名			事業内容	里地里山保全等促進条例を踏まえ策定した里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定や活動団体及び活動協定を認定、活動を支援することにより、里地里山の保全、再生、活用を図ります。 ※H29～目標値上方修正(R2:80人⇒210人)	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	市民との協働による里地里山の保全					R1計画	厚木市里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体及び活動協定を認定するとともに、団体への継続した活動支援を行います。
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数(人)	—	210人				
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績	里地里山保全等活動団体(7団体)に対して活動支援を行ったことで、持続的な里地里山の保全に貢献しました。また、小鮎地区の2団体について、神奈川県 <small>の</small> 里地里山活動団体として認定されるよう調整を進め、1団体は県の認定団体となりました(他1団体は県の審査中)。	
	200人	191人	95.5%				
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	里地里山保全活動を担う団体の会員が高齢化していることや、新規での入会者が僅かであることから担い手不足が表面化してきており、保全活動の継続性が懸念されています		
	H27	H28	H29				
30人	40人	180人					
H30	R1	R2					
190人	200人	210人					

③環境学習の充実

12	No. 実施事業名			事業内容	市民による（仮称）生き物調査隊を結成し、生きもの調査を実施します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	生物多様性生きもの調査の推進			R1計画		平成29年度で完了	
	指標	基準値	R2目標値				
	生き物調査隊参加者数（人）	—	450人	R1実績		平成29年度で完了 「写マップあつぎ外来生物調査隊」の登録者数を実績値として報告していたが、平成29年12月から新システム「スマ報」に移行したため、実績値の算定ができなくなったことから、この実施事業は、平成29年度で完了としました。 【実績】H27：19人 H28：44人 H29：54人	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	平成29年度で完了	平成29年度で完了	平成29年度で完了				
	担当課	環境政策課		R1課題と方向性		平成29年度で完了	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
200人	250人	300人					
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	H29年度から、参加者数の集計方法が一部変更になったため、目標値に比べ参加者数が減となっています。			
350人	400人	450人					

③環境学習の充実

13	No. 実施事業名			事業内容	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。 ※H29～目標値上方修正（R2：32回⇒42回）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供			R1計画		次のとおり実施します。 1 子ども対象 5事業 2 中高生対象 1事業 3 親子対象 4事業 4 大人対象 1事業 5 全年齢対象 2事業	
	指標	基準値	R2目標値				
	環境学習実施回数と参加者数（回・人）	32回 4,463人 (H26)	42回 5,100人	R1実績		次のとおり実施しました。 1 子ども対象 4事業 2 中高生対象 1事業 3 親子対象 5事業 4 大人対象 1事業 5 全年齢対象 3事業	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	42回 5,000人	44回 2,423人	104.8% 48.5%				
	担当課	文化生涯学習課		R1課題と方向性		新型コロナウイルスの影響で3月の事業が中止になり、昨年に比べ参加者数は減となっています。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
32回 4,600人	32回 4,700人	42回 4,800人					
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	H29年度から、参加者数の集計方法が一部変更になったため、目標値に比べ参加者数が減となっています。			
42回 4,900人	42回 5,000人	42回 5,100人					

③環境学習の充実

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
14	4	1	3	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供			
	指標	基準値	R2目標値	事業内容
	参加者数(人)	23,644人(H26)	27,000人	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1計画
	26,500人	20,696人	78.1%	次のとおり実施します。 1 小学校 23校 2 中学校 9校 3 青少年団体等 150団体
	担当課	文化生涯学習課		R1実績
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	24,500人	25,000人	25,500人	次のとおり実施しました。 1 小学校 23校 2 中学校 8校 3 青少年団体等 129団体
H30	R1	R2	80%未満 120%超え 理由	
26,000人	26,500人	27,000人		
市内小中学校及び青少年団体の参加者は減少傾向となっています。				新型コロナ・ウイルス蔓延防止として、施設利用を休止した期間があったため、目標値を下回りました。

③環境学習の充実

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
15	4	1	3	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 800人/年 ⇒ 150人/年)
	森林づくりに関する活動			
	指標	基準値	R2目標値	事業内容
	参加者数(人/年)	800人/年(H26)	150人/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1計画
	150人/年	133人/年	88.7%	森林ボランティア活動への支援を実施します。 市民を対象にした実技体験教室を開催します。
	担当課	農業政策課		R1実績
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	150人/年	150人/年	150人/年	森林ボランティア活動への支援を実施しました。 市民を対象とした森林づくり体験教室を実施しました。
H30	R1	R2		
150人/年	150人/年	150人/年		
森林づくり体験教室の内容検討を行います。				

③環境学習の充実

16	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目	3
	健康づくり村の推進						
	指標		基準値		R2目標値		
	参加者数 (人)		400人 (H26)		360人	R1 計画	
	引き続き同協議会に対し補助金を交付するとともに、効果的なPRに努めます。						
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1 実績		
	340人	219人	64.4%				
	健康づくり大学推進協議会及び森林セラピー基地推進協議会に対し、補助金を交付しました。 リーフレットや厚木市観光協会のホームページに当日のプログラムなどを掲載し、情報発信の強化に努めました。						
	担当課	観光振興課					
計画期間内目標値					R1 課題と方向性		
H27	H28	H29					
350人	380人	300人		80% 未滿 120% 超え 理由			
H30	R1	R2					
320人	340人	360人		雨天による中止や、新型コロナウイルスの影響が健康づくり村の参加人数低下したため、目標値を下回りました。			

③環境学習の充実

17	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目	3
	自転車の走行マナーの向上						
	指標		基準値		R2目標値		
	参加者数 (人/年)		9,000人 (H26)		9,000 人/年	R1 計画	
	市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。						
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1 実績		
	9,000 人/年	7,974 人/年	88.6%				
	市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。						
	担当課	交通安全課					
計画期間内目標値					R1 課題と方向性		
H27	H28	H29					
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年					
H30	R1	R2					
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年					

④環境保全活動の支援

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	4	1	4	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭で不用になった物品の再使用を推進するフリーマーケットの活動を支援します。
	不用品の再使用を推進する活動の支援			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	出店店舗数 (店舗/年)	520 店舗/年 (H26)	520 店舗/年	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	520 店舗/年	336 店舗/年	64.6%	
	担当課	環境政策課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年	80%未満 120%超え理由
H30	R1	R2		
520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年	台風及び新型コロナウイルス感染拡大による中止のため、目標値を下回りました。	

④環境保全活動の支援

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	4	1	4	里山において市民が身近な自然とふれあい、稲作や棚田の修復作業などの里山保全活動を支援します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 80人 ⇒ 210人)
	里地里山の整備に関する活動の支援			
	指標	基準値	R2目標値	R1計画
	団体会員数 (人)	30人 (H26)	210人	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	200人	191人	95.5%	
	担当課	環境政策課		
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	30人	40人	180人	
H30	R1	R2		
190人	200人	210人		

④環境保全活動の支援

3	No. 実施事業名			事業内容	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	農業体験型農園の開設の支援			R1計画		引き続き新たな農園開設に努め、候補地の調査などを行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	開設数(箇所)	1箇所(H26)	3箇所	R1実績		体験型農園の開設予定者と貸付け協定を締結し、令和2年度の開設に向け準備を進めました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	3箇所	2箇所	66.7%	R1課題と方向性		令和元年度は、関係機関等との調整に時間を要しましたが、R2開設に向け開設予定者を支援します。	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		令和元年度は、関係機関等との調整が必要であったため、目標値を下回りました。	
	H27	H28	H29				
1箇所	1箇所	2箇所	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
2箇所	3箇所	3箇所					

④環境保全活動の支援

4	No. 実施事業名			事業内容	生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。 ※H29～目標値上方修正(R2:450人⇒1,200人)		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発			R1計画		生物多様性について普及啓発を図るため、市民が参加できるイベント等(エコツアー)の機会を設けるとともに、身近なテーマでフォーラムを開催することで、興味を持って参加をしてもらえるよう努めます。	
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数(人)	350人(H26)	1,200人	R1実績		① 市民向け環境学習講座を実施しました。 ・水辺の生き物探検隊(令和元年6月9日。中津川水辺)雨天により中止 ・環境エコツアー(令和元年9月15日。真鶴岬)参加者20人 ② 令和2年2月6日から11日にアミューあつぎで、さがみ自然フォーラムを実施しました。 来場者数1200人	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	1,200人	1,220人	101.7%	R1課題と方向性		水辺の生き物探検隊、環境エコツアーは、募集人員を上回る応募があり楽しみにしている声も聞かれたことから、事業実施の効果を高めるため、プログラムに工夫をしていく必要があります。	
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
200人	250人	1,100人					
H30	R1	R2					
1,100人	1,200人	1,200人					

④環境保全活動の支援

5	No.			実施事業名			事業内容	在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	外来種の駆除							R1計画	厚木市民情報提供システム「スマ報」等を利用し市民や市民団体等と連携することで、外来種に対する啓発活動や駆除活動などを行います。 河川敷など広範囲に広がった外来種の駆除を計画的に進めます。
	指標		基準値	R2目標値					
	参加者数(人)	200人(H26)	450人						
	R1目標値		R1実績値	R1達成率			R1実績	市民や市民団体等と連携し、主にオオキンケイギク等の外来種に関する認知を広げていくとともに、駆除活動を行いました。	
	400人	207人	51.8%						
	担当課		環境政策課						
	計画期間内目標値							R1課題と方向性	特定外来生物オオキンケイギクの駆除は、市内に浸透しつつあり、協働の取組が進んできていますが、それ以外の特定外来生物への対応は、まだまだ進んでいません。また、人の身体に影響を及ぼす特定外来生物が発見された場合は、関係機関と連携することとなりますが、その対応方法が確立されていません。 達成率の低下は、平成26年度から市民協働によるオオキンケイギクなどの駆除活動を続けた結果、地域によっては外来生物が減少され、団体での駆除活動の必要がなくなったため、目標値を下回りました。
	H27		H28	H29					
200人	250人	300人							
H30		R1	R2						
350人	400人	450人			80%未満 120%超え 理由				

④環境保全活動の支援

6	No.			実施事業名			事業内容	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談に努めます。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	農業担い手の育成							R1計画	農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施します。
	指標		基準値	R2目標値					
	対象者数(人/年)	3,800人/年	3,800人/年						
	R1目標値		R1実績値	R1達成率			R1実績	農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施しました。	
	3,800人/年	3,784人/年	99.6%						
	担当課		農業政策課						
	計画期間内目標値							R1課題と方向性	農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、各種相談業務を実施しました。
	H27		H28	H29					
3,800人/年	3,800人/年	3,800人/年							
H30		R1	R2						
3,800人/年	3,800人/年	3,800人/年							

④環境保全活動の支援

7	No.			実施事業名			事業内容	市民を対象とした農業体験事業「農ふれあい教室」を実施します。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4		
	農業体験教室の実施						R1計画	H28年度で事業終了
	指標		基準値		R2目標値			
	参加組数(組)		25組(H25)		40組		R1実績	H28年度で事業終了 類似の事業をJAあつぎで強化していることから、本事業は平成28年度で終了した。 【参考】実績 H28年度30組
	R1目標値		R1実績値		R1達成率			
	H28年度で事業終了		H28年度で事業終了		H28年度で事業終了		R1課題と方向性	H28年度で事業終了
	担当課	農業政策課						
	計画期間内目標値						R1課題と方向性	H28年度で事業終了
	H27		H28		H29			
25組		28組		31組				
H30		R1		R2				
34組		37組		40組				

④環境保全活動の支援

8	No.			実施事業名			事業内容	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4		
	親水空間の清掃・草刈り等の支援						R1計画	市民の憩いの場として、河川の利用増進及び河川美化等のため、周辺の地域団体と協力して草刈作業等を実施するとともに、管理していただける団体を募集します。
	指標		基準値		R2目標値			
	支援する団体数(団体/年)		8団体/年(H26)		8団体/年		R1実績	市内の8団体と5月に契約を締結し、6月から10月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。
	R1目標値		R1実績値		R1達成率			
	8団体/年		8団体/年		100.0%		R1課題と方向性	現在契約している各団体において、参加者の高齢化が進んでおり、団体活動の継続に苦慮しています。
	担当課	河川ふれあい課						
	計画期間内目標値						R1課題と方向性	
	H27		H28		H29			
8団体/年		8団体/年		8団体/年				
H30		R1		R2				
8団体/年		8団体/年		8団体/年				

④環境保全活動の支援

9	No. 実施事業名			事業内容	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	4	
	河川愛護活動の支援			R1計画		河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。			
	指標	基準値	R2目標値						
	支援する団体数(団体/年)	10団体/年(H26)	10団体/年	R1実績			河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率						
	10団体/年	10団体/年	100.0%	R1課題と方向性				団体構成員の高齢化により、令和2年度から1団体が活動中止となったため、新規で活動する団体を募集しています。	
	担当課	河川ふれあい課							
	計画期間内目標値			R1課題と方向性					団体構成員の高齢化により、令和2年度から1団体が活動中止となったため、新規で活動する団体を募集しています。
	H27	H28	H29						
10団体/年	10団体/年	10団体/年							
H30	R1	R2							
10団体/年	10団体/年	10団体/年							

④環境保全活動の支援

10	No. 実施事業名			事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	4	
	花未来事業の支援			R1計画		市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布します。会員の高齢化や減少のため、活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。若い世代の会員数を増加させるため、活動の周知方法について検討します。			
	指標	基準値	R2目標値						
	登録団体数(団体)	64団体(H26)	75団体	R1実績			市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援しました。		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率						
	73団体	65団体	89.0%	R1課題と方向性				会員の高齢化や活動ができる会員の減少のため、活動辞退する団体がありましたが、活動の周知により新規加入団体があり登録団体数の維持をすることができました。	
	担当課	公園緑地課							
	計画期間内目標値			R1課題と方向性					会員の高齢化や活動ができる会員の減少のため、活動辞退する団体がありましたが、活動の周知により新規加入団体があり登録団体数の維持をすることができました。
	H27	H28	H29						
65団体	67団体	69団体							
H30	R1	R2							
71団体	73団体	75団体							

④環境保全活動の支援

11	実施事業名			事業内容	市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	ふれあい花壇の管理等ふるさとづくりの支援			事業内容		市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。	
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数 (人/年)	450人/年 (H25)	450人/年	R1 計画			広場等の管理者、利用者及び地域住民参加による、ふれあい花壇や厚木南青少年広場等の環境保全活動（除草作業）を実施します。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績			広場等の管理者、利用者及び地域住民参加により、ふれあい花壇の整備や厚木南青少年広場等の環境保全活動（除草作業）を実施しました。
	450人/年	254人/年	56.4%				
	担当課	厚木南地区市民センター		R1 課題と方向性			広場管理に参加しやすい環境づくりが必要です。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29	R1 課題と方向性			広場管理に参加しやすい環境づくりが必要です。
450人/年	450人/年	450人/年					
H30	R1	R2	80% 未満 120% 超え 理由	開催日の天候がいずれもすぐれなかったため、参加者が少なかったため、目標値を下回りました。			
450人/年	450人/年	450人/年					

④環境保全活動の支援

12	実施事業名			事業内容	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	地域緑化・公共緑化事業の支援			事業内容		ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。	
	指標	基準値	R2目標値				
	登録団体数 (団体/年)	8団体/年 (H26)	8団体/年	R1 計画			市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布します。若い世代の会員数を増やすため、市ホームページなどにより活動内容を周知し、新規の団体登録を呼びかけます。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績			市内の登録団体に春4回、秋4回、合計8回草花を配布しました。
	8団体/年	8団体/年	100.0%				
	担当課	公園緑地課		R1 課題と方向性			会員の高齢化や減少により活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29	R1 課題と方向性			会員の高齢化や減少により活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。
8団体/年	8団体/年	8団体/年					
H30	R1	R2	R1 課題と方向性	会員の高齢化や減少により活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。			
8団体/年	8団体/年	8団体/年					

④環境保全活動の支援

13	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	道路里親制度の推進			R1計画	里親団体による市道の清掃や花卉の植栽及び管理等の活動に係る支援を行います。 ホームページ等において里親制度の参加団体を呼びかけます。	
	指標	基準値	R2目標値			
	登録団体数(団体)	39団体(H26)	42団体	R1実績	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等の器材を支給し、草花の植栽、清掃等の維持管理を支援しました。 ホームページ等において里親制度の参加団体を呼びかけました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	42団体	42団体	100.0%	R1課題と方向性	団体構成員の意識の違いや構成員の高齢化等により活動の存続が難しくなる場合がありますが、無理のない範囲で活動できるように支援を行います。	
	担当課	道路維持課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
40団体	40団体	41団体				
H30	R1	R2				
41団体	42団体	42団体				

④環境保全活動の支援

14	No. 実施事業名			事業内容	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場の施設等の状況確認(巡視)と合わせてごみ拾いを行い、地域の環境美化を推進します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	厚木南青少年広場等巡回パトロールの実施			R1計画	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場の施設等の状況確認(巡視)と合わせてごみ拾いを定期的実施します。	
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人/年)	78人/年(H26)	78人/年	R1実績	年間(49週)各2人でパトロールを実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	78人/年	98人/年	125.6%	R1課題と方向性	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場施設等の維持管理を実施するため、今後も継続していきます。	
	担当課	厚木南地区市民センター				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	80%未満 120%超え 理由	
	H27	H28	H29			
78人/年	78人/年	78人/年		年間52週中、49週各2人でパトロールを実施したため、目標値を上回りました。		
H30	R1	R2				
78人/年	78人/年	78人/年				

④環境保全活動の支援

15	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア団体等に落書き除去用の溶剤、ペンキ、備品等を支給し、落書きの除去活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	落書き除去活動の支援			R1計画		自治会、ボランティア団体が主催する落書き除去・壁画制作に原材料の支給などを行います。	
	指標	基準値	R2目標値				
	貸出件数 (件/年)	4件/年 (H26)	10件/年	R1実績		依知南地区地域づくり推進委員会において、県道42号関口地内長坂南公園高架下南側擁壁で壁画制作を実施しました。	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	10件/年	10件/年	100.0%	R1課題と方向性		落書き除去活動の支援の周知をしていきます。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			
	H27	H28	H29				
10件/年	10件/年	10件/年					
H30	R1	R2					
10件/年	10件/年	10件/年					

④環境保全活動の支援

16	No. 実施事業名			事業内容	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。 ※H29～目標値下方修正 (R2:1,900人/年⇒1,200人/年)		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	ヤマビル駆除活動			R1計画		ヤマビルの生息しにくい環境整備や忌避剤等の無料配布を実施します。 また、山中からヤマビルを運搬する要因の一つとされる野生鳥獣の捕獲についても、引き続き継続していきます。	
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数 (人/年)	1,806人/年 (H26)	1,200人/年	R1実績		ヤマビル対策として、地域住民による草刈りや落ち葉かきを実施しました。 また、希望する市民に対して忌避剤(木酢液)の配布を行いました。 ・計:150本配布(500ml)	
	R1目標値	R1実績値	R1達成率				
	1,200人	1,621人	135.1%	R1課題と方向性		より多くの方々の参加を得て、ヤマビルの生息区域を生息しにくい環境にするため、地域の方々と密接に連絡調整を図りながら「駆除活動支援」に努めます。	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		80%未満 120%超え理由	
	H27	H28	H29				
1,900人	1,900人	1,200人		「地域課題」としての認識度が更に高まり、参加者が増加傾向にあることから、目標値を上回りました。			
H30	R1	R2					
1,200人	1,200人	1,200人					

⑤表彰制度等の充実

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
1	4	1	5	市内で環境保全活動を行っている市民や団体・組織、事業者を発掘・PRするために、表彰制度等を検討し、充実させます。	
	表彰制度等の充実				
	指標	基準値	R2目標値	R1 計画	
	開催回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		
	1回/年	1回/年	100.0%	R1 実績	環境フェアの会場で次の内容の表彰式を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量リサイクル標語・ポスター ・ごみ収集車イメージアップ絵画 ・動物愛護ポスター ・環境写真展 ・みどりのカーテンぐらんぷり 環境保全活動の促進や環境への関心を高めるため、10月に環境フェア内で環境関連表彰式を実施し、28人を表彰しました。
	担当課	環境政策課		R1 課題と方向性	
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	1回/年	1回/年	1回/年		
H30	R1	R2			
1回/年	1回/年	1回/年			

◆重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進

◆重点施策1

No.	実施事業名			事業内容
	重点施策	取組	1	
1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進			公共施設の建設時や災害時の拠点施設となる公共施設へは、太陽光発電システムを優先的に導入します。なお、導入に当たっては、「あつぎ元気地域エネルギー構想実行計画」における選定基準を踏まえ設置します。
	指標	基準値	R2目標値	
	創出するエネルギー量 (kW)	—	181kW	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	181kW	158.7kW	87.7%	
	担当課 環境政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	15kW	56kW	181kW	
	H30	R1	R2	
181kW	181kW	181kW		

◆重点施策1

No.	実施事業名			事業内容
	重点施策	取組	2	
2	効果的なスマートエネルギー設備の導入支援			住宅用太陽光発電システムを始め、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）や家庭用燃料電池システム（エネファーム）など、時機を捉えた効果的なスマートエネルギー設備について、積極的な導入が図られるよう制度や設備の見直しを行いながら支援を行います。 ※H29～目標値下方修正（R2：457件⇒374件）
	指標	基準値	R2目標値	
	助成件数 (件)	373件 (H26)	374件	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	374件	359件	96.0%	
	担当課 環境政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性
	H27	H28	H29	
	457件	457件	374件	
	H30	R1	R2	
374件	374件	374件		

◆重点施策 1

No.	実施事業名			事業内容		
	重点施策	1	取組		3	
3	電気自動車の普及促進と環境整備			R1 計画	走行中のCO2排出量がゼロである電気自動車（EV）の普及促進を図るため、PRの機会を確保するとともに、公共施設に設置した充電器（6台）の利用を促進します。 市主催のイベント等で、次のとおり電気自動車（EV）等の普及促進に関する啓発を行うとともに、電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」による支援を行うことで、電気自動車（EV）の普及を促します。①日産車フェアin NTC ②市防災訓練 ③合同会社日本充電サービスのホームページにおいて、電気自動車用充電器の設置場所を掲載	
	指標	基準値	R2目標値			
	周知啓発回数（回/年）	3回/年（H26）	3回/年			
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績		
	3回/年	3回/年	100.0%			
	担当課	産業振興課				
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性		次のとおり電気自動車（EV）等の普及促進に関する啓発を行うとともに、広報あつぎへの記事の掲載や企業訪問の際に「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の周知を行い、電気自動車（EV）の普及を促しました。①あつぎハロウィーン2019において電気自動車の普及を促進しました。②市防災訓練において、電気自動車（EV）の災害時における有用性を周知しました。③合同会社日本充電サービスのホームページにおいて、電気自動車用充電器の設置場所を掲載しました。 様々な機会を捉え、電気自動車の普及促進に関する啓発を行ったものの、電気自動車の利活用については周知が図れましたが、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の実績はなかったことから、企業における電気自動車の導入促進が図れなかったことが課題と考えます。また、今後については、市内事業者等に対して電気自動車（EV）等の導入を促すため、厚木商工会議所広報紙「さぼーと」等の新たな媒体での周知を図り、電気自動車の導入促進を図ります。
	H27	H28	H29			
	3回/年	3回/年	3回/年			
H30	R1	R2	R1 実績			
3回/年	3回/年	3回/年				

◆重点施策 1

No.	実施事業名			事業内容		
	重点施策	1	取組		4	
4	エコスクール取組校の普及促進			R1 計画	子ども向けの環境学習プログラムであるエコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育て、市内全校での取組を目指します。 再認証の審査を受けずに、グリーンフラッグを返還した学校もありましたが、取組を継続しているため、再取得ができるように特にサポートを続けます。	
	指標	基準値	R2目標値			
	エコスクール取組校（校）	4校（H26）	8校			
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1 実績		
	8校	6校	75.0%			
	担当課	環境政策課				
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性		2年に1度の再認証の審査の対象校に対し、サポートを行いました。その結果、1校がグリーンフラッグ継続となり、また、2校についてはグリーンフラッグ取得のための準備をしております。 学校が、平時の授業、行事、イベント等で逼迫するプログラムの中、どのようにエコスクールに取り組み、グリーンフラッグの取得を促していくかが課題です。
	H27	H28	H29			
	6校	6校	7校			
H30	R1	R2	R1 実績			
7校	8校	8校				

◆重点施策2 ごみの減量の推進

◆重点施策2

No.	実施事業名			事業内容	
	重点施策	取組			
1	重点施策	2	取組	1	日常生活の中で環境に配慮した、ごみを発生させない製品を選ぶ発生抑制や調理くず・過剰除去・食べ残し・未開封食品などの食品ロス削減の排出抑制の啓発活動を行います。また、市民検討委員会を設置し、ごみの更なる減量や超高齢社会に対応するごみの収集方法等について検討します。
	ごみの発生・排出抑制の啓発				
	指標	基準値	R2目標値		R1計画
	事業の進捗状況	—	次期計画の検討		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績
	次期計画の検討	R1実績のとおり	—		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	
	H27	H28	H29		資源とごみ完全戸別収集ワーキングチームにて、課題を抽出し、実施に向けて検討していきます。
	課題の整理	市民検討委員会の設置	市民検討委員会の設置		
H30	R1	R2			
次期計画の検討	次期計画の検討	次期計画の検討			

◆重点施策2

No.	実施事業名			事業内容	
	重点施策	取組			
2	重点施策	2	取組	2	排出されたごみの組成分析を実施し、不適正に排出されている品目を削減する減量促進の啓発活動を行います。
	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発				
	指標	基準値	R2目標値		R1計画
	ごみの組成分析の実施回数(回/年)	3回/年(H26)	3回/年		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績
	3回/年	4回/年	133.3%		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	
	H27	H28	H29		内容物検査の結果、リサイクル可能である雑がみ、プラスチック製容器包装の他にも厨芥類、未開封食品などリデュースが必要なものも多く含まれていたため、引き続き多くの市民への周知、啓発を実施していきます。
	3回/年	3回/年	3回/年		
H30	R1	R2			
3回/年	3回/年	3回/年		80%未満120%超え理由	
				分別意識を高めるためには、実態調査を実施する必要があったため、目標値を上回りました。	

◆重点施策2

No.	実施事業名			事業内容
	重点施策	2	取組	
3	事業系ごみの適正排出と減量の推進①			事業内容
	指標	基準値	R2目標値	
	内容物検査実施回数(回/年)	32回/年(H26)	246回/年	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	246回/年	274回/年	111.4%	
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	122回/年	246回/年	246回/年	R1課題と方向性
H30	R1	R2		
246回/年	246回/年	246回/年		

◆重点施策2

No.	実施事業名			事業内容
	重点施策	2	取組	
4	事業系ごみの適正排出と減量の推進②			事業内容
	指標	基準値	R2目標値	
	講習会開催回数(回/年)	—	目標値を置かない	R1計画
	R1目標値	R1実績値	R1達成率	R1実績
	目標値を置かない	0回/年	目標値を置かない	
	担当課	環境事業課		R1課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
	目標値を置かない	目標値を置かない	目標値を置かない	R1課題と方向性
H30	R1	R2		
目標値を置かない	目標値を置かない	目標値を置かない		

◆重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進

◆重点施策3

No.	実施事業名			事業内容	
1	重点施策	3	取組		1
	地域水源林エリアの森林整備(間伐・除伐等)の実施				
	指標	基準値	R2目標値		R1計画
	整備面積(ha)	—	15.6ha		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績
	16.3ha	5ha	30.7%		
	担当課	農業政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	作業道を整備し、森林整備促進を図れるよう努めます。
	H27	H28	H29		
	18.0ha	10.8ha	3.0ha		
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	
2.5ha	16.3ha	15.6ha			
					整備箇所の確保が想定よりも減少したため、目標値を下回りました。

◆重点施策3

No.	実施事業名			事業内容	
2	重点施策	3	取組		2
	農地の有効利用の促進				
	指標	基準値	R2目標値		R1計画
	有効活用が図られた遊休農地の面積(ha)	—	18ha		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		R1実績
	15ha	16ha	106.7%		
	担当課	農業政策課			
	計画期間内目標値			R1課題と方向性	耕耘するだけなど簡易に再生利用できる土地が多く、新規就農者等による利用を増やします。
	H27	H28	H29		
	3ha	6ha	9ha		
H30	R1	R2			
12ha	15ha	18ha			

◆重点施策3

3	No. 実施事業名			事業内容	
	重点施策	3	取組		3
	里地里山活動協定に係る活動への支援				
	指標	基準値	R2目標値		
	活動地域(箇所)	2箇所(H26)	8箇所		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		
	7箇所	7箇所	100.0%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
3箇所	4箇所	6箇所			
H30	R1	R2			
7箇所	7箇所	8箇所			

事業内容: 里地里山の保全等を促進するため、里地里山保全等地域を選定し、保全活動を行おうとする団体を認定するとともに、土地所有者との間で締結された協定に係る活動に対して支援します。また、保全等に当たっては、市民や企業、大学などのボランティアの参加を促進します。

R1計画: 里地里山保全等促進委員会を運営するとともに、里地里山保全等の活動団体の継続的支援や新規団体の育成を推進します。また、認定団体と市民、企業、大学等との連携を促進します。

R1実績: 里地里山保全等促進委員会を開催し、里地里山における現状と計画の進捗状況の報告を行いました。また、活動団体へのアンケートを実施し、各団体の現状や課題の把握に努めました。なお、小鮎地区の2団体については、神奈川県の里地里山活動団体として認定されるよう調整を進め、1団体は県の認定団体となりました(他1団体は県の審査中)。

R1課題と方向性: 里地里山保全活動を行う団体の会員が高齢化していることで、活動の中心を担う層が薄くなり始めていることや、活動拠点の地域での新規会員の加入が非常に少ない状況にあり、保全活動の継続性が懸念されています。

◆重点施策3

4	No. 実施事業名			事業内容	
	重点施策	3	取組		4
	多自然川づくりの推進				
	指標	基準値	R2目標値		
	事業の進捗状況	—	工事		
	R1目標値	R1実績値	R1達成率		
	工事	工事	100.0%		
	担当課	河川ふれあい課			
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
委託・工事	工事	整備計画策定			
H30	R1	R2			
測量設計	工事	工事			

事業内容: 「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、河川敷や護岸部の改修を行い、生態系に配慮した川づくりを進めます。

R1計画: 北久保川、干無川の自然浄化機能を高める河川整備として河床整備工事実施します。

R1実績: 北久保川及び干無川において自然浄化機能を高める河床整備工事実施しました。

R1課題と方向性: 目標値が達成できたので、継続して事業を執行してまいります。

◆重点施策3

5	No. 実施事業名			事業内容	谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育・生息環境の保全・再生を図り、自然観察や散策など、親しみやすい水辺環境づくりを推進します。	
	重点施策	3	取組			5
	谷戸水辺再生整備			R1計画		谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所への維持管理を行います。
	指標	基準値	R2目標値			
	事業の進捗状況	委託・工事	工事	R1実績		谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所への維持管理を行いました。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	委託・工事	委託・工事	100.0%	R1課題と方向性		整備済み箇所における、新たな維持管理体制の立ち上げに向けた地元自治会等との調整が課題となっています。
	担当課	河川ふれあい課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
委託	委託・工事	委託				
H30	R1	R2				
委託・工事	委託・工事	工事				

◆重点施策3

6	No. 実施事業名			事業内容	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、斜面緑地などの樹林地や自然環境が良好に保存されている地区の保全を図るとともに、公園については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。	
	重点施策	3	取組			6
	エコロジカルネットワークの形成			R1計画		保護地区等の指定協定者に奨励金を交付します。指定箇所（協定者）を増やすため、市の広報やホームページ等によりPRし、保護地区等の新規指定を募ります。公園の改修・整備に当たっては、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。
	指標	基準値	R2目標値			
	事業の進捗状況	—	改修整備	R1実績		指定協定者449名に奨励金を交付しました。維持管理困難による指定解除が増えており、新規指定箇所の増加が課題となっています。公園の整備・改修については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、生物の生息・生育環境の確保に配慮した公園の改修やコミュニティパークの整備を実施し、新たな空間を確保しました。
	R1目標値	R1実績値	R1達成率			
	改修整備	改修整備	100.0%	R1課題と方向性		維持管理困難による指定解除が増えており、新規指定箇所の増加が課題となっています。
	担当課	公園緑地課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		
	H27	H28	H29			
改修整備	改修整備	改修整備				
H30	R1	R2				
改修整備	改修整備	改修整備				



厚木からはじめよう!
したのエコ。



作成 厚木市 環境農政部 環境政策課
電 話 046-225-2749
FAX 046-223-1668